

厚生労働省所管 工科系大学校

NOKAIDAI

近畿職業能力開発大学校

大学校案内 2026



君の瞳に 未来の技術を輝かせよう

近畿能開大は、厚生労働省が設立し所管する「工科系の大学校」です。高等学校を卒業された等の方々を高度なエンジニアに育成することを目的としています。本校では、非常に充実した設備により製品開発のプロセスを実践的に体験できます。また、1クラス20~30名の少人数制で個性を引き出すとともに、卓越した専門指導陣によりきめ細かい指導とサポートを行うことにより、社会で活躍する力を持つ「人」を育てています。

近畿能開大の修了生は、将来の仕事に直結する高い知識・技術と実践での応用力を兼ね備えており、企業から高い評価を受けています。就職率が100%でかつ就業定着率が高く、技術力を持つ成長企業でしっかりとばたいています。

校長メッセージ

工学人材の理想的な育成システム

私たちの社会は航空機、自動車、ロボットから家電製品、医療機械、高層建築まで、高度な工業製品とそれを支える情報技術の融合により成り立っています。工学分野では、座学だけではなく、実際にももの触り体験しながら実践的に学ぶことにより、はじめて知識と技、発想力を得ることができます。そのため、本校では、2年次以降は各学年でプロジェクト型の製品開発課題を重点に据えています。具体的なものづくりの感動体験が人を育てます。是非近畿能開大の扉をたたき、技術の楽しさを学んでいただきたいと思います。

校長 北條 正樹
京都大学名誉教授 工学博士



INDEX

ものづくりを支え、
チームで活躍できるエンジニアへ



校長メッセージ



近畿能開大の特徴…………… P01
工学人材の理想的な育成システム
近畿能開大の4つの魅力
1 少人数制と実習重視のカリキュラム
2 充実した施設、設備
3 プロジェクト型開発学習
4 高い就職実績



機械分野…………… P13
生産機械技術科
生産機械システム技術科



電気分野…………… P19
電気エネルギー制御科
生産電気システム技術科



電子・情報分野…………… P25
電子情報技術科
生産電子情報システム技術科



建築分野…………… P31
住居環境科
建築施工システム技術科



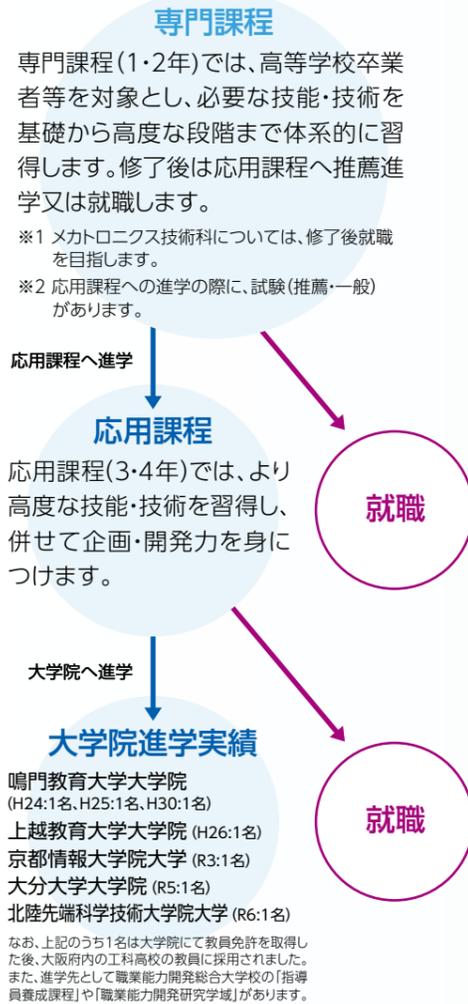
メカトロニクス技術科
…………… P37

大学生活…………… P39 オープンキャンパス・
よくある質問…………… P41 入試カレンダー…………… P50
近畿能開大附属校…………… P43 近畿能開大の情報を
集める…………… P51
学生寮生活…………… P45 入試の
周辺マップ…………… P47 傾向と対策…………… P52
学費と支援制度…………… P48 入試情報…………… P53
近畿能開大への道…………… P49



課程・科一覧

■ 課程のイメージ



■ 科一覧

| 専門課程

1年次

ものづくりに必要な基礎的な理論と基本的な技能・技術を一体的に習得する。

2年次

ものづくりに必と技能・技術を習得し、必要な実践力を身につける。

| 応用課程

3年次

専門分野の技能・技術を深めるとともに、関連する技能・技術を習得し、それらを活用する応用力を身につける。

4年次

ワーキンググループ方式により、生産現場に密着した製品の開発から製作までの創造的・実践的なものづくり能力を身につける。

UNIQUE SYSTEM

機械分野 P13	生産機械技術科 (生産技術科)*	定員 25名	⇒	生産機械システム技術科	定員25名	想定される職業 自動車関連、精密機械、ロボット、自動化機械などの製造業で、製品の企画開発、設計、生産技術
電気分野 P19	電気エネルギー制御科	定員 25名	⇒	生産電気システム技術科	定員20名	想定される職業 電気機器関連会社等での装置の設計や製造ラインの構築、倉庫・運輸関連会社におけるシステムの設計、管理、運用等
電子・情報分野 P25	電子情報技術科	定員 25名	⇒	生産電子情報システム技術科	定員30名	想定される職業 情報通信機器製造業におけるハードウェア、ソフトウェア開発、情報セキュリティ業におけるシステム開発等
建築分野 P31	住居環境科	定員 20名	⇒	建築施工システム技術科	定員25名	想定される職業 施工管理、施工技術、構造設計技術

*生産機械技術科(募集科名)の正式名称は生産技術科となります。

近畿能開大の4つの魅力

- 1 少人数制と実習重視のカリキュラム**
 - 1科あたりの定員が20名から30名の少人数制、学生一人ひとりが十分に実験、実習に取り組むことができる環境を整備。
 - 4年間の授業時間の約65%が実験、実習。
- 2 充実した施設、設備**
 - 安全に配慮し、授業に集中できる充実した設備。
 - 即戦力での活躍を実現するために生産現場に対応した環境。
- 3 プロジェクト型開発学習**
 - プロジェクトを通して創造性、企画力、開発力、コミュニケーション能力をup。
 - 企業の抱える課題に、各専門分野が力を合わせて取り組む。
- 4 高い就職実績**
 - 地域産業界との連携と各産業で活躍する修了生。
 - 活躍する修了生の実績に基づき、多くの企業の期待を受け、毎年ほぼ100%の就職実績。

近畿能開大サポートシステム

- 新入生ガイダンス**
 新しい環境で不安を抱える学生を支援するため、授業の受け方や施設設備の使い方等大学生活に必要な事柄について説明します。
- 担任制**
 各学科、学年ごとに担任を指名し、学生生活のサポートをしています。大学生活や習得状況、出席状況、進路等様々な不安や悩みの相談を行っています。
- ずっと相談室**
 大学生活において、学生が抱える不安を精神面からサポートするため、精神対話士による相談を行っています。
- WEBを活用した入校前学習**
 専門課程合格者を対象に入校後、円滑に授業に取り組めるよう入校前から数学等の自主学習に取り組めるeラーニング訓練支援教材を導入しています。





少人数だから可能な手厚い指導で
技術が身に付き、資格も取れました。

生産機械技術科 | 林 秀登さん
兵庫県 神戸龍谷高等学校出身

旋盤 やフライス盤は1人1台あり、実習中はずっと操作できるのでどんどん技術が身に付きます。現在はマシニングセンタの使い方を実践的に学んでいます。また、先生が一人ひとりの理解度を把握して適切にフォローして下さるので勉強でつまずくことはありません。私はシーケンス制御が苦手でしたが、放課後もつきっきりで先生に教えていただき理解できるようになりました。資格取得に向けても熱心に指導していただき、ガス溶接とアーク溶接の資格を取得できています。加えて、学科の仲間とすぐ友達になれるのも少人数制の大きな魅力です。



志の高い仲間から刺激を受け
若年者ものづくり競技大会に挑戦。

電子情報技術科 | 平島 寛士さん
長野県 長野県飯田OIDE長姫高等学校出身

いろいろ な種類の機械が人数分用意されており、実際に機器に触れながら試行錯誤して学べるので知識・技術が確実に習得できます。少人数制なのでクラス全員の絆が自然と強くなり、「協力して頑張ろう」という雰囲気があるのが特徴です。また「より完璧に近いものを目指す」という高い意識を持っている人ばかりで、学びへの意識・モチベーションも常に保てます。そんな最高の仲間から影響され、私は「若年者ものづくり競技大会」に挑戦しました。大会に向けて先生も個別で指導して下さり、電子回路組立ての競技で敢闘賞を受賞できました。

グループワークが多くクラス全員と
必ず仲良くなれる環境です。

電気エネルギー
制御科 | 佐伯 羽瑠さん
大阪府 大阪府立高石高等学校出身



少人数制 でグループワークも多いため、クラス全員とすぐに打ち解けて仲良くなれます。みんなで協力しながら課題に取り組んだり、休み時間に勉強を教え合ったりと助け合いながら学べて楽しいです。先生との距離が近く、疑問点があれば授業中でもすぐに質問できます。私がC言語でのプログラミングの授業で少し悩んでいると「どこがわからないのかな?」と先生から声をかけて下さり、丁寧に教えていただきました。学生一人ひとりに目を配って、理解できるまでとことん指導して下さるので授業についていけなくなることは決してありません。

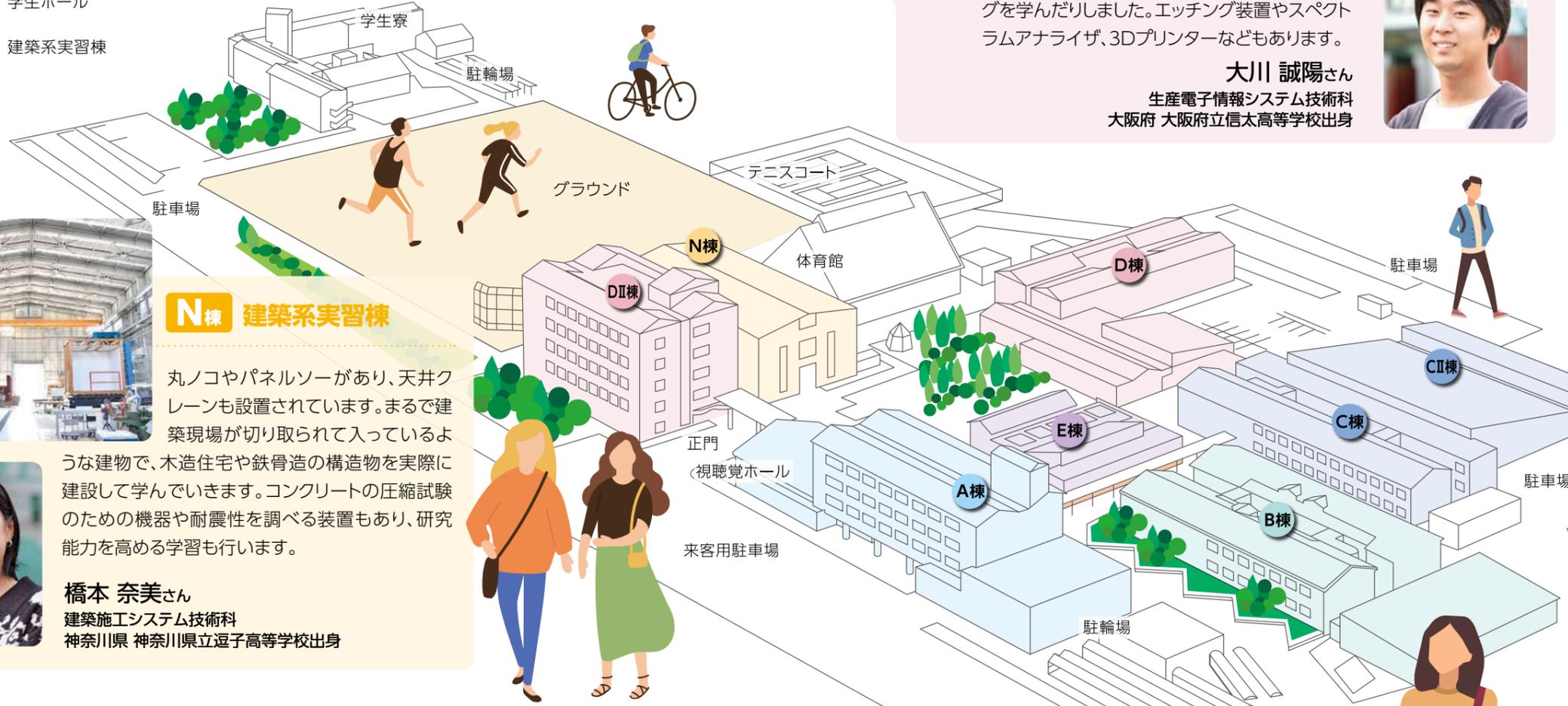
仲間と協力しながら学ぶ中で
コミュニケーション能力も高まります。

住居環境科 | 田中 帆香さん
大阪府 大阪府立鳳高等学校出身



入校前 は友人ができるか不安でしたが、全員が建築という共通の興味を持っているので話が合いすぐに仲良くなれました。休日にもクラスメイトと遊び、先日は京都の神社仏閣を巡って梁などの横架材や構法などに注目して見学しました。とても充実した学生生活を送れています。先生が学生の習熟度や目標に合わせて手厚くサポートして下さるのも少人数制ならではの魅力です。1つの実習に先生が2~3人で対応し、丁寧に教えていただけだったので、CADでの設計手法や様々な機器類の操作方法など将来に活かせる技術がしっかりと身に付きました。

- A棟 事務所・教室棟
- B棟 電気棟・別棟
- C棟/CII棟 機械棟/機械系実習棟
- D棟 電子情報/機械棟
- DII棟 電子情報/建築棟
- E棟 学生ホール
- N棟 建築系実習棟



D棟に導入されたロボットコース用の双腕ロボット

D棟 電子情報/機械棟



1人1台パソコンが用意され、CADで回路図を設計したり、サッカーロボットをつくりプログラミングを学んだりしました。エッチング装置やスペクトラムアナライザ、3Dプリンターなどもあります。

DII棟 電子情報/建築棟



大川 誠陽さん
生産電子情報システム技術科
大阪府 大阪府立信太高等学校出身

C棟 機械棟



CII棟 機械系実習棟



半自動の旋盤・フライス盤、レーザー加工機などの専門機器を使用して、ものづくりのスキルを高められました。



絹谷 悠さん
生産機械システム技術科
奈良県 奈良県立西の京高等学校出身

N棟 建築系実習棟



丸ノコやパネルソーがあり、天井クレーンも設置されています。まるで建築現場が切り取られて入っているような建物で、木造住宅や鉄骨造の構造物を実際に建設して学んでいきます。コンクリートの圧縮試験のための機器や耐震性を調べる装置もあり、研究能力を高める学習も行います。



橋本 奈美さん
建築施工システム技術科
神奈川県 神奈川県立逗子高等学校出身

A棟 事務所・教室棟



E棟 学生ホール



チキン南蛮定食



売店

※メニューは変更になる場合があります。



B棟 電気棟・別棟

基板加工機やボール盤を使って基板を製作したり、Design Forceなどのソフトで電子回路を設計したり、シーケンサーを用いてロボットアームを動かしたりとさまざまな実習を行います。現在は太陽光発電につながるパワーコンディショナを製作中です。多彩な機器に触れながらスキルを確実に習得できます。



阿式 大樹さん
生産電気システム技術科
島根県 島根県立松江工業高等学校出身

プロジェクト型の教育訓練

近畿能開大では、工学において学問を実際の社会(企業)での製品開発に適用するため、学問に加えさらなる「実体験」ができるプロジェクト型体験を行い、社会で活躍する能力を養います。少人数でチームを組み、企画、設計、製作、評価はもちろん、付随する工程管理、文書作成、ミーティング、プレゼンテーションなど企業が行う製品開発の流れを何度も体験でき、成功はもちろん失敗からも多くのことが学べます。

プロジェクト型体験学習の流れ

(応用課程まで進学した場合)

2年次 専門課程

総合制作実習

各科の科目において得られた技能・技術・知識をもとに、課題を決定し、「ものづくり」についての総合的な技能・技術を習得します。



創作茶席



UFOキャッチャー



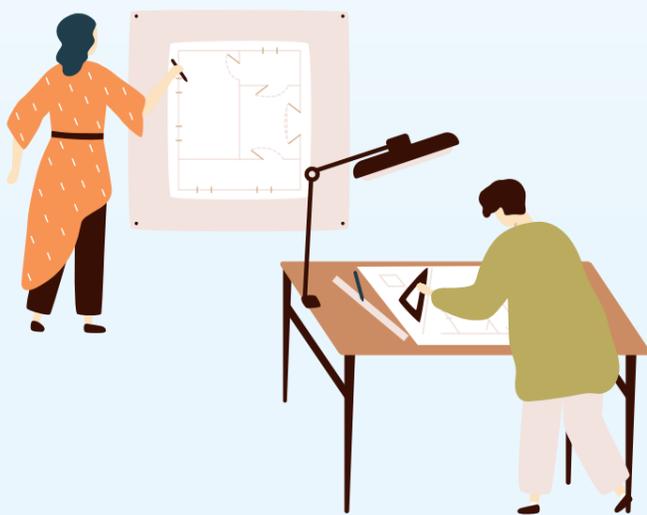
3年次 応用課程

標準課題実習

各科ですでに習得した技能・技術・知識を駆使して、与えられた「ものづくり」課題に少人数のグループで取り組み、総合的な技能・技術を高めます。



ロボットシステム



4年次 応用課程

開発課題実習

生産や建築の現場での本格的な仕事を意識して、主体的に「ものづくり」のすべての工程に取り組みます。そうすることで、技能や技術だけではなく、応用する力や創造する力、問題を解決する力、管理する力など、幅広いスキルが身につきます。



ロボット農機

工程管理
コスト管理も
学生が行う

他学科と
チームを組んで
開発する人も

企業から
提示された
課題もあり



たくさんの体験により 養成する能力

「ものづくり」に必要な人間力

1. 課題発見・分析能力
 - ① 課題発見力
 - ② 調査・分析力
 - ③ 課題解決提案力
2. 計画推進力
 - ① マネジメント力
 - ② 実践力
 - ③ リーダーシップ力
3. 組織力
 - ① チームワーク力
 - ② コミュニケーション力
 - ③ プレゼンテーション力

「ものづくり」に必要な基礎力

1. 専門知識
2. 技能・技術

Practical Example



ロボット関連授業の充実

令和7年度から応用課程の
ロボット関連授業が充実します。

ロボットの動きは、動画でチェックしよう▶



3年次 生産システム技術系3科

学科・実技		
生産機械システム技術科	学科 実技	<ul style="list-style-type: none"> ● エンドエフェクタの設計・製作 ● 装置内レイアウトの検討、制御 等
生産電気システム技術科	学科 実技	<ul style="list-style-type: none"> ● ロボット機器応用実習 ● 計測制御応用実習 ● 生産自動化システム実習 ● 自動化機器応用実習 ● センシング応用実習
生産電子情報システム技術科	学科 実技	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジョンセンサ検査システムのプログラミング及び動作確認 ● 協調プログラミング 等

+
+
+

【共通】ロボット機器(学科)

● 制御盤及び機能検査装置設計・製作

● 安全回路製作

● 制御プログラム製作 等

【共通】ロボット機器実習(実技)

● 安全回路設計製作実習

● ロボット装置設計製作実習

● 自動化システム応用実習

+
+

ロボット関連技術(実技)

● センシングシステム構築実習

● 生産管理システム構築実習

※内容は予定です。変更になる場合があります。

応用課程の ロボット関連授業の充実

- ポイント1** 生産システム技術系3科全てでロボットに関する基礎的な内容が学べます。
- ポイント2** ロボットシステム構築の内容を充実させ、たうえで開発課題実習(4年次)に取り組みます。
- ポイント3** 人と調和しながら、人間の仕事をアシストする協働ロボットを新たに導入し、最新のロボット技術が修得できます。



産業用ロボット



協働ロボット

サイバーフィジカルシステム※を 実現するための最新のロボット技術

※サイバーフィジカルシステム
現実であるフィジカル世界と、仮想空間であるサイバー世界で情報をフィードバックしあい、より効率的な生産システムや社会を創ることです。

4年次 生産システム技術系3科開発課題実習

(新規) ロボットシステム運用構築課題実習

生産システム技術系3科から構成されたチームで一つの課題を製作

目標と技術

- ① 産業用ロボットの利活用、人とロボットの協働、産業用ロボットの保守・メンテナンス技術
- ② システム構築、自動化システムの運用技術
- ③ 組込みプログラム、IoT技術に対応したフィールドネットワーク技術等を強みとし、システムや製品の企画・開発から生産工程の改良・改善・運用・管理等に対応できる高度なテクニシャン・エンジニアや将来のシステムインテグレータの育成を目指します。

実習で活用する ロボットの一例



AGV(自動搬送車)



垂直多関節ロボット



垂直多関節ロボット



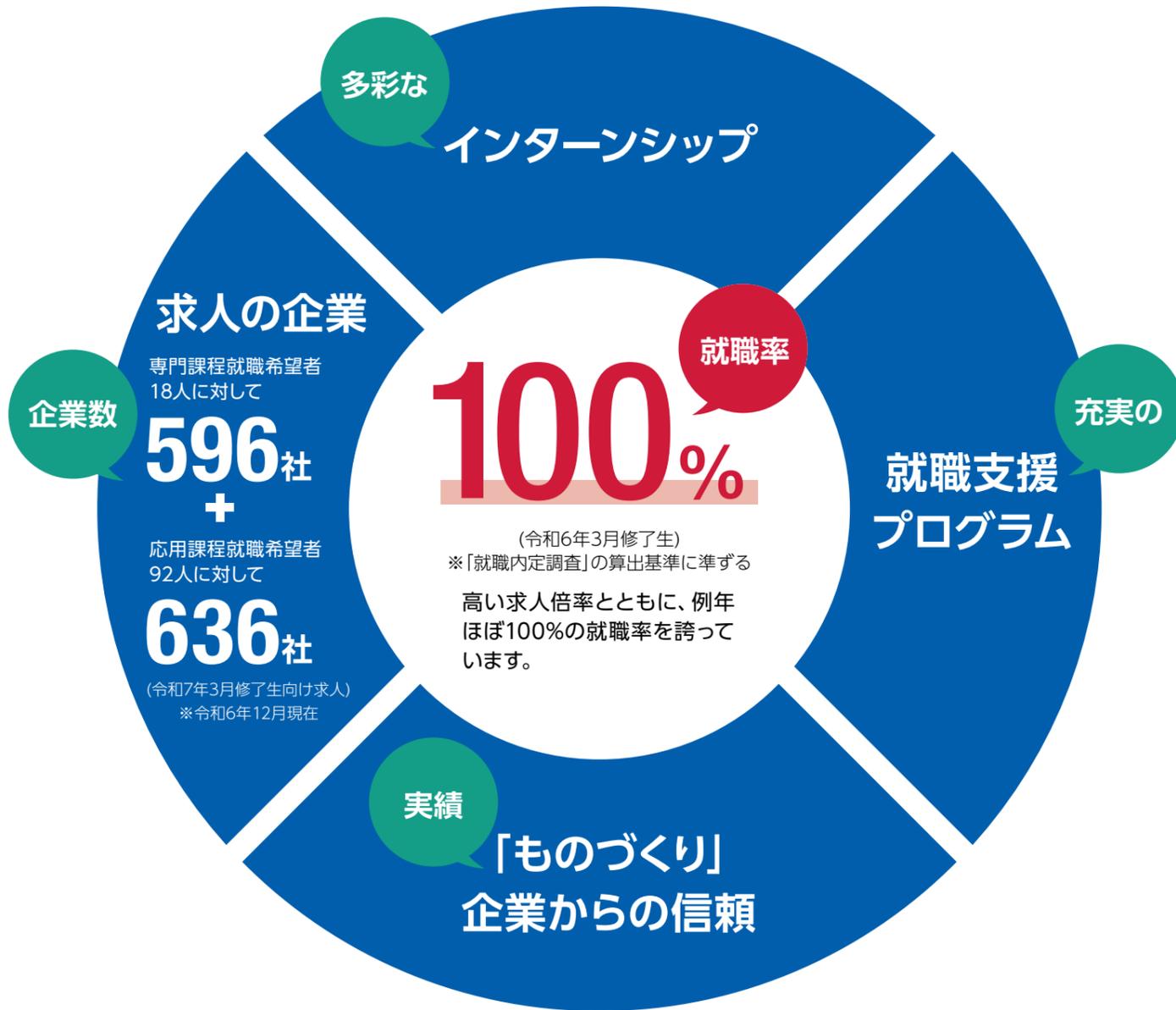
パラレルリンクロボット



双腕多関節ロボット

Our Robots

近畿能開大では「ものづくり」企業の期待に応えるべく教育訓練を実践しており、各企業から高い評価をいただいています。就職支援の様々なプログラムも充実しており、各科の担任とキャリア支援室が学生一人ひとりと向き合うサポートを行っています。



■ 最近の就職先 (一例/50音順)

ENEOS株式会社、貝印株式会社、株式会社きんでん、株式会社クボタ、再春館システム株式会社、JFEスチール株式会社西日本製鉄所、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、ダイハツ工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、トランスコスモス株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、日産自動車株式会社、日鉄テックスエンジニアリング株式会社、フジテック株式会社、三菱電機システムサービス株式会社、三菱電機ソフトウェア株式会社 ほか

<p>キャリア教育の充実 職業社会概論等3科目の キャリア関連科目</p>	<p>就職フェアの開催 企業による説明会を 校内で実施</p>	<p>就職相談の充実 就職支援アドバイザーに よる就職相談 各科の担任による就職指導</p>
<p>就職支援プログラムの充実 キャリア支援室による ガイダンス</p>	<p>8 POINT 確かな 就活力 向上への</p>	<p>就職活動ワークブックの配布 就職活動に役立つ ガイドブックを作成・配布</p>
<p>ジョブ・カード作成 学生用ジョブ・カードを 使用してのキャリア形成支援</p>	<p>インターンシップ 就労体験で 社会人基礎力を養成</p>	<p>地元企業からの信頼 関西圏・大阪市内への 就職実績多数</p>

高い就職実績、就職に強い近畿能開大

就職率100%

令和5年度(令和6年3月修了)は専門課程100%、応用課程100%の就職率でした。
※「就職内定調査」の算出基準に準ずる

企業からの高い評価

企業からの高い評価は、当校への求人数にも表れています。令和6年度(令和7年3月修了)就職希望者110人に対して1,232社からの求人がありました(専門課程・応用課程合計)。



Message

就職のあれこれなんでも
まずは相談にきてください

キャリア支援室
福田 真人

キャリア支援室では、たくさんの企業の求人情報や会社資料を備えている他、パソコンによる求人検索もできます。また皆さんがリラックスして話せるようなテーブル・イスも設けております。いつでも就職や進路についてお気軽にご相談ください。お待ちしております。





生産機械技術科専門課程(1・2年次)

進学

生産機械技術科では、ものづくりにおける設計から実製作までの流れを習得することを目標に掲げています。CADシステムを使った設計技術、コンピュータ制御の工作機械を用いた機械加工など、実際の現場で使われている機械や機器を使用することで、生産技術の進展に対応できる人材を育成していきます。単に機械の操作法を身に付けたり、知識を研究するのではなく、発案から設計・製造まで現実の“ものづくり”に即して総合的に学ぶことにより、『“ものづくり”の楽しさが分かる』カリキュラムをめざしています。

代表科目

- ・機械加工(機械加工実習、数値制御加工実習、CAD/CAM実習)
- ・機械設計(3次元CAD、基礎製図)
- ・制御/計測(油圧・空圧制御、シーケンス制御、精密測定実習)

学習内容

1年次

基礎科目

専攻科目



3次元CAD実習の風景

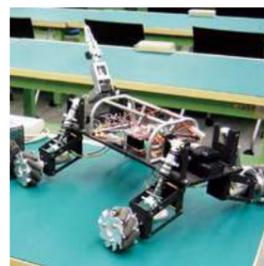
2年次

専攻科目

総合制作課題



総合制作実習



学生たちが主体となってグループワークで製作を行い、1年間の取り組みの報告を行います。今まで学習した知識・技術を用い一つの製作物を完成させていくことにより、「ものづくり」を理解していく実習です。

を完成させていくことにより、「ものづくり」を理解していく実習です。

工業製品の発案から設計・製造まで対応できる技術を習得するために次のようなことを学びます。

- ①設計図面の見方・描き方
- ②設計支援ツールの使い方
- ③工作機械の使い方・切削の条件
- ④加工プログラムの作成
- ⑤測定・検査方法

写真の風景は、製品の各部品形状をモデリングして、組み立て、動作させ、設計上の不具合等を検証する、3次元CADの授業です。

生産機械システム技術科応用課程(3・4年次)

- ☑ Design
- ☑ Machining
- ☑ Assembly

これからのエンジニアリングを革新(Innovation)する力を学ぶ!

生産機械システム技術科ではCAD/CAM/CAE、NC加工、シーケンス制御、メカトロニクス設計、測定・計測等のものづくりに必要な知識、技術、技能を学習します。さらに製造業で最も重要なことである目的を持った製品を生み出すことや、生産方法、生産手順の構築とそれに合致する生産設備のシステム化などを、実際の企業と同じように、チームで創り上げていく手法を実習を通じて身につけます。

代表科目

- ・創造的開発技法
- ・精密機器製作課題実習
- ・自動化機器設計製作課題実習

3年次

専攻科目

標準課題



標準課題(全方向歩行型移動機構の製作)

基本構造が決まっている全方向歩行型移動機構に、各グループでコンセプトを決め設計製作をしていきます。グループミーティングを重ね「不整地を歩ける」「移動時間が短い」などの方向性を決めて、自分たちのロボットを特徴づけていきます。お互いに意見を出し合う過程で創造(Ingenuity)力を身につけます。

4年次

専攻科目

開発課題

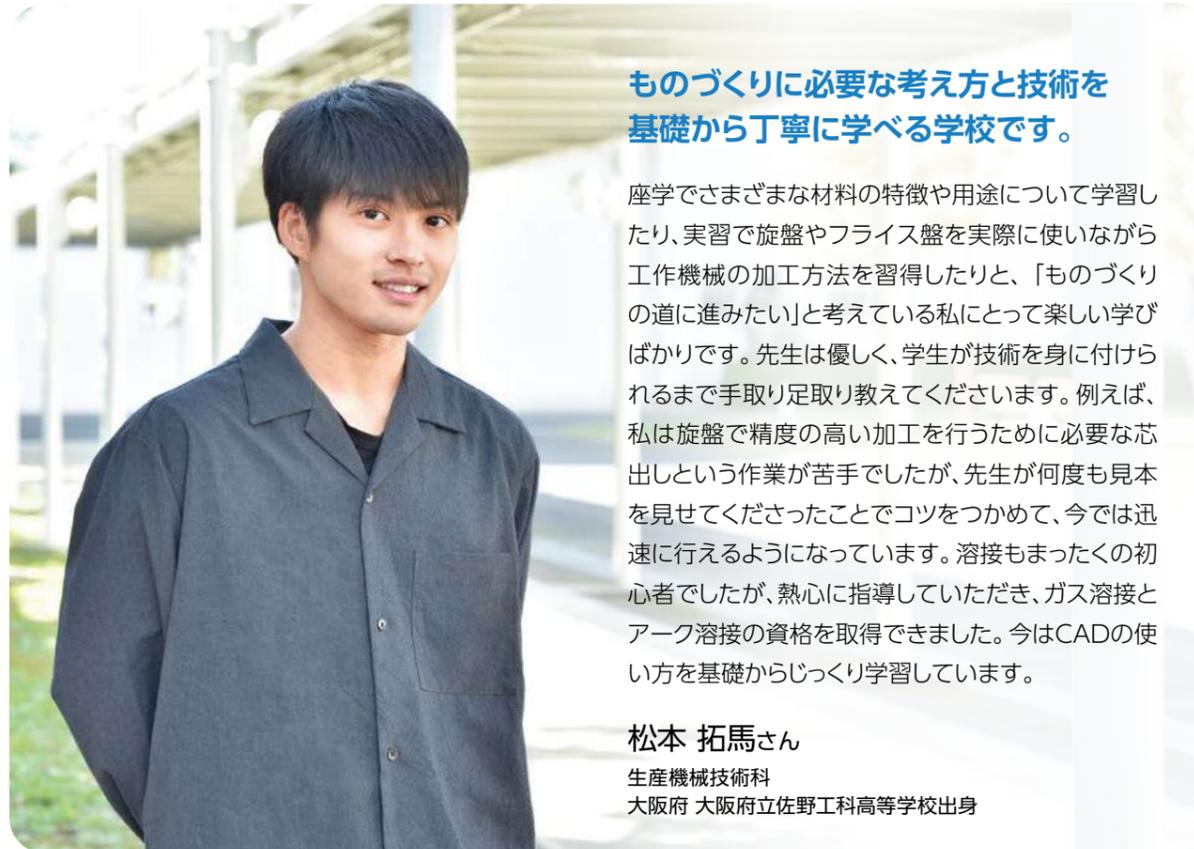


開発課題(歯ブラシヘッド自動分離システムの開発)

開発課題では、これから社会に出て働くことをイメージして、企業から依頼された課題に挑戦しています。機械、電気、電子情報の3科の学生が協力し、それぞれが得意な分野の知識と技術を活かして装置を設計、製作します。写真は大量の歯ブラシの先端を自動で分離する装置です。機械の学生は、主にメカニズムの検討、装置全体の設計、製作を担当します。これらのプロセスを通じて、システム統合(Integration)のスキルを習得します。



1・2年次 生産機械技術科 専門課程



ものづくりに必要な考え方と技術を基礎から丁寧に学べる学校です。

座学でさまざまな材料の特徴や用途について学習したり、実習で旋盤やフライス盤を実際に使いながら工作機械の加工方法を習得したりと、「ものづくりの道に進みたい」と考えている私にとって楽しい学びばかりです。先生は優しく、学生が技術を身に付けられるまで手取り足取り教えてくださいます。例えば、私は旋盤で精度の高い加工を行うために必要な芯出しという作業が苦手でしたが、先生が何度も見本を見せてくださったことでコツをつかめて、今では迅速に行えるようになってきました。溶接もまったくの初心者でしたが、熱心に指導していただき、ガス溶接とアーク溶接の資格を取得できました。今はCADの使い方を基礎からじっくり学習しています。

松本 拓馬さん
生産機械技術科
大阪府 大阪府立佐野工科高等学校出身

3・4年次 生産機械システム技術科 応用課程



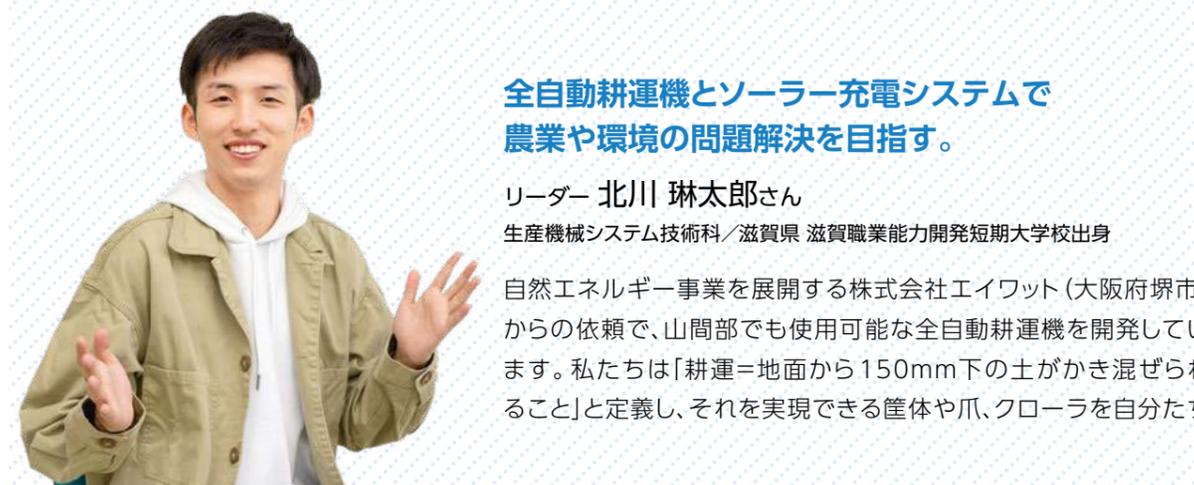
専門課程で培った技術をさらに高めデータ分析力や論理的思考も成長。

専門課程は京都職業能力開発短期大学校で学び、応用課程から本校で学んでいます。設備が非常に充実している点と、大手を含めて多彩な企業からの求人があり進路の幅が広がると感じたことが入校の決め手でした。半自動の旋盤やフライス盤で一軸テーブルをつくらたり3D CADを用いて設計を行ったりと、より専門的で高度なスキルを磨けています。現在はチームで6足歩行ロボットを制作しています。ただつくるだけではなくコンセプトから考え、仕様書も作成する中でデータを分析して活用する力や論理的思考が鍛えられているのを実感します。そのおかげで、専門課程で感覚的に習得していた技術についても理論的に理解できるようになってきました。

佐金 遥さん
生産機械システム技術科
京都府 京都職業能力開発短期大学校出身

3科合同プロジェクト型開発学習 生産機械システム技術科 生産電気システム技術科 生産電子情報システム技術科

山間部でも使用可能な全自動耕運機の開発



全自動耕運機とソーラー充電システムで農業や環境の問題解決を目指す。

リーダー 北川 琳太郎さん
生産機械システム技術科 / 滋賀県 滋賀職業能力開発短期大学校出身

自然エネルギー事業を展開する株式会社エイワット（大阪府堺市）からの依頼で、山間部でも使用可能な全自動耕運機を開発しています。私たちは「耕運＝地面から150mm下の土がかき混ぜられること」と定義し、それを実現できる筐体や爪、クローラを自分たち

で製作しました。また、タブレットで遠隔操作するためのアプリやGPSを用いた走行制御システムも開発。環境負荷低減を目指し、太陽光パネルで発電した電気をバッテリーに送って充電するシステムもつくっています。3科で協力してものづくりをする中でコミュニケーション能力が格段に成長しました。加えて、エイワットとの定例会議に参加することで資料作成能力やプレゼン力も養われたと感じます。

Practical Example





1・2年次 生産機械技術科 専門課程



宮崎機械システム株式会社 内定
学内企業説明会から学校経由でのインターンシップを経て内定を獲得。

就職活動では、学科の先生が私に合いそうな企業をいくつも紹介してくださったり、キャリア支援室で納得いくまで面接練習をしていただいたりと本当に親身なサポートを受けられました。また、学内企業説明会は「近畿能開大生を採用したい」と考える多数の企業が参加されており、多くのチャンスがあります。内定先も学内企業説明会に参加されていた企業で、「大きな吊り橋のワイヤロープなどを生み出す機械をつくる」という壮大さに惹かれました。そして学校経由でインターンシップに参加し、その流れで就職試験を受けて内定をいただきました。

吉村 陽人さん
 生産機械技術科
 大阪府 大阪府立貝塚高等学校出身

3・4年次 生産機械システム技術科 応用課程



株式会社IHI物流産業システム 内定
豊富な実習経験とスキルが評価され夢だった機械設計の部門に内定。

他学科と合同で真円度形状寸法測定器を製作するなど企業ながらの実習で、チームでものづくりを行うための実践的な技術や協働力が身に付きました。特に、使いやすさに加えて加工やメンテナンスのしやすさまで追求して設計するスキルは内定先にも高く評価され、夢だった機械設計の部門で内定をいただきました。面接対策として株式会社IHI物流産業システムで働く修了生と話をする機会を先生が設けてくださったり、履歴書の推敲のためにキャリア支援室の先生がマンツーマンでサポートしてくださったりと近畿能開大の手厚い支援も就職活動が成功した理由だと思います。入社後は本校での学びを活かして自動倉庫の設計に携わり、世の中に貢献したいです。

姥 実貴雄さん
 生産機械システム技術科
 奈良県 奈良県立青翔高等学校出身

■ 近畿能開大の進路DATA

Data

最近の主な就職先(50音順)

株式会社IHI物流産業システム、ENEOS株式会社、株式会社榎木製作所、貝印株式会社、株式会社きんでん、ダイキン工業株式会社、ダイハツ工業株式会社、株式会社西田機械工作所、平田機工株式会社、三菱電機株式会社冷熱システム製作所、三菱電機システムサービス株式会社 ほか

資格取得・検定

専門課程: ガス溶接技能講習(大阪労働局登録教習機関第20号 有効期間満了日2029年3月30日)、アーク溶接等の業務に係る特別教育機械研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育、自由研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育

応用課程: 産業用ロボットの教示・検査等の業務に係る特別教育

専門課程及び: 技能士補、技能検定(機械加工、機械・プラント製図、機械検査)

応用課程

※これらの資格取得や検定等には、法令に定められた時間数を受講することや試験に合格する等要件があります。

■ 修了生とその上司の声 宮崎機械システム株式会社(大阪府貝塚市)

Voice



令和元年度 生産機械技術科修了
 川間 恒輝さん

近畿能開大への進学の手は就職率でした。

近畿能開大について初めて知ったのは高校の進路指導室で指定校推薦の学校を調べているときでした。その後、近畿能開大について調べていき、進学の手は就職率の高さでした。もともとものづくりに興味があったので生産機械技術科に進学しました。生産機械技術科では友達にも恵まれ、機械加工の知識や技術を学ぶことができ充実した学生生活を送ることができました。特に機械加工の授業では実際の作業が苦手な僕でも先生方がしっかりと教えてくださり目標通りの寸法で加工できたことがすごく印象に残っています。



上司からのコメント 製造部部长 塩谷 晃一様

近畿能開大で経験を積んでいるのでのみ込みが早いです。入社5年目で若手の中心となり更なるレベルアップを図り、今後の活躍を期待しています。



電気エネルギー制御科専門課程(1・2年次) 進学

電気エネルギー制御科では、電気技術の基礎から機械制御技術、環境エネルギー技術に関する技能・技術を習得し、省エネルギー化を活かした電気設備機器の設計や、制御システムの保守・管理が行える人材を育成しています。専攻科目は、①電気技術、②エネルギー技術、③制御技術の3本の柱から構成されています。

■ 代表科目

・産業用ロボット制御実習 ・制御盤製作実習 ・環境エネルギー実験 ・シーケンス制御 ・CAD製図 ・電気技術応用実習

■ 学習内容

1年次

基礎科目

専攻科目



産業用ロボット制御実習

電気技術は、産業、生活になくてはならない技術です。電気の基礎から発電・送電・変電・制御などの電力技術を学びます。写真は、産業用ロボット制御実習のものです。産業用ロボット装置を構成している機器の構造や機能及び基本操作、安全に関する知識、プログラム作成とともにシミュレーション実習を通し、産業用ロボット制御技術を学びます。

2年次

専攻科目

総合制作課題



総合制作実習

2年次から担当の先生のもとテーマ設定を行い、グループで製作を行います。習得した技能・技術を基に設計から製作まで一連のものづくりを行い、問題解決能力を養います。写真は、卓球マシンです。発射部に用いたモータ速度を変えることで、発射されるボールの回転方向や回転の強弱、スピードを調整する機能を搭載し、実践的な練習を可能にしました。

生産電気システム技術科応用課程(3・4年次)

☑ Electricity ☑ Control ☑ Power Electronics

生産電気システム技術科では、自然エネルギーの利用技術、電動力応用技術、工場自動化技術に関する技能・技術を習得し、電気・電子回路の設計製作ができる人材を育成します。また、企画開発力、生産管理能力及びプロジェクト推進力を付加して、省エネルギー化や環境を考慮したシステムや、製品の企画・開発から生産工程の改良・改善・運用・管理にも対応できる能力を身につけます。

■ 代表科目

・発電電力制御システム設計製作課題実習 ・電動車両走行システム設計製作課題実習
・電気装置設計製作課題実習

3年次

専攻科目

標準課題



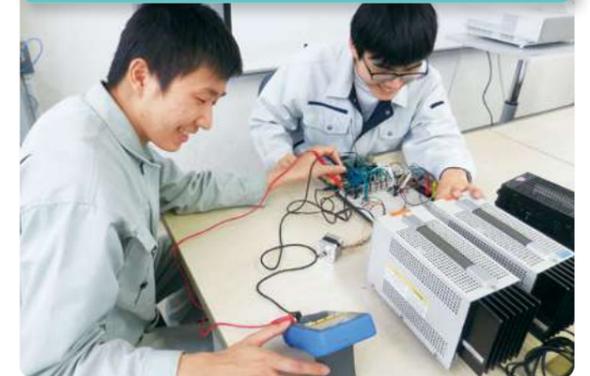
標準課題

本学科の標準課題実習では、実践的な学びを重視し、ロボットを活用した自動化装置の開発に取り組んでいます。例えば、産業用ロボットを用いて効率的で安全性の高い生産ラインのモデルを設計・製作します。この実習を通してロボット制御技術、自動化技術、プログラミング技術といった幅広い専門技術を身につけることができます。また、実社会で求められる課題解決能力やチームで協力するチームワーク力を養います。最先端の設備と指導体制のもとで修了後は製造業やロボット関連産業で活躍できる人材育成を目指します。

4年次

専攻科目

開発課題



開発課題

最終学年は他学科の学生とチームになり、製作実習を行います。写真は、電気系の学生が、マイコンを用いたブラシレスDCモータの制御回路を設計し、製作した後、回路に不具合がないか、モータが動作するか、実験をしている様子です。動作確認後は、開発課題で製作する様々な装置に組み込み、装置が仕様通り動作するか、他学科の学生とともに検査し、問題点があれば改善をしていきます。



1・2年次 電気エネルギー制御科 専門課程



普通科・文系出身の私でも1年で第二種電気工事士の試験に合格。

学費的にも安心で、実習中心のカリキュラムに惹かれ本校を選びました。2年で進学するか就職するかを決められるのも魅力でした。私は普通科の文系出身で0からのスタートでしたが、基礎から丁寧に教えてもらえるので知識と技術をしっかりと自分のものにできます。PLCを使ってシーケンス制御を行ったり、はんだ付けをして回路を組み立てたりと自分でも驚くほど、さまざまなことができるようになっていきます。最近はC言語でプログラミングを行い、画面上でトランプを遊ぶゲームもつくりました。日々成長を感じられるのでとても楽しいです。放課後には資格取得に向けた補講も開催され、私も第二種電気工事士の資格試験に合格できました。

前田 大空さん
電気エネルギー制御科
大阪府 大阪府立貝塚南高等学校出身

3・4年次 生産電気システム技術科 応用課程



チームでのパワコン開発を経て課題の発見力と解決力が向上。

機械の製造やメンテナンスに関わり世の中に貢献したいと考え本学科に進学しました。現在はチームで太陽光発電のパワーコンディショナを開発しています。CADで図面を設計し、基板加工機などを用いて基板をつくるなど自分たちで一から製作しています。何かトラブルが発生した際は、問題点を検証して解決に向けて改善策を議論します。そうした中で課題の発見力と解決力が向上していると感じます。また、高校時代は人と話すのが苦手でしたが、豊富なグループワークを通してコミュニケーション能力が高まり、主体的に意見を述べる積極性も養われました。就職サポートの手厚さも本校の特徴で、私は大手企業のインターンシップに学校経由で参加しました。

立石 凌巳さん
生産電気システム技術科
大阪府 大阪府立久米田高等学校出身

3科合同プロジェクト型開発学習 生産機械システム技術科 生産電気システム技術科 生産電子情報システム技術科

シリンダーヘッドの組立作業の自動化



本格的な製品開発で、リーダーシップや納期・コスト管理の意識が養われました。

リーダー 森田 昌也さん
生産電気システム技術科/奈良県 奈良県立橿原高等学校出身

株式会社イケ（大阪府岸和田市）からの依頼で、シリンダーヘッドカバー製造時の「ネジ締め」や「鉄パイプの圧入」といった組立作業を自動化するシステムを開発しています。ネジ締めは最適な強さをトルク計算で導き、C言語やラダーを用いてロボットの動きをプログラ

Practical Example

ミングしました。ポイントは4箇所を同時に締める方式を採用した点で、熟練工と同等のスピードを実現できました。エアハンマーで押し込んでいた鉄パイプの圧入作業は、回転させて圧入する方式を考案し、騒音問題の解決にもつながりました。自分たちでモータドライバまで製作したり予算を管理したりする中でものづくりの実践力が向上しています。





1・2年次 電気エネルギー制御科 専門課程



浅海電気株式会社 内定
普通科出身でも知識と技術を着実に習得でき、第一志望の企業に就職。

本校の学内企業説明会には多数の企業が参加されるため、業界研究がスムーズに進められました。また、どの企業も「近畿能開大の学生を採用したい」とおっしゃるので、就職活動に自信を持って臨めるようになります。内定先の浅海電気株式会社も学内企業説明会でお話をさせていただき、電気設備工事の施工管理業務に興味を持ち志望しました。私は普通科出身で入校当時は電気に関する知識・技術はまったくありませんでしたが、本校での実践的な実習を通して施工管理業務にも活かせるCADのスキルを習得したり、第二種電気工事士の資格を取得したりと着実に成長できました。就職後も学び続けて技術を高め、大きな現場を任される人材になりたいです。

二澤 泰吾さん
 電気エネルギー制御科
 大阪府 大阪府立久米田高等学校出身

3・4年次 生産電気システム技術科 応用課程



ダイキン工業株式会社 内定
近畿能開大での学びを活かして、海外でも活躍できるエンジニアへ。

専門課程では電気に関する知識・技術を基礎から習得でき、応用課程では実際の工場に導入する機器を他学科と合同で製作する実習などで実践的なスキルを高められました。資格試験に向けた補講開催も近畿能開大の特徴で、普通科出身の私でも補講に参加し勉強することで第一種・第二種電気工事士の資格試験に合格。就職活動での武器になりました。また、本校は各業界から評価が高く、大手企業からも多くの求人票が届きます。ダイキン工業株式会社もその一つで、私は学校推薦で受けさせていただきました。本校だからこそ希望の進路に進めたと感じます。修了後はグローバル戦略を推進するダイキン工業のエンジニアとして成長し、海外でも働きたいです。

角 晃太郎さん
 生産電気システム技術科
 大阪府 大阪府立阿倍野高等学校出身

近畿能開大の進路DATA

最近の主な就職先(50音順)

アルインコ株式会社、カワサキロボットサービス株式会社、関電ファシリティーズ株式会社、岸和田・貝塚クリーンセンター、近鉄ファシリティーズ株式会社、株式会社きんでん、株式会社クボタ、堺市役所、ダイキン工業株式会社、TOWA株式会社、日産自動車株式会社、日鉄テックスエンジニアリング株式会社、フジテック株式会社、三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 ほか

資格取得・検定

専門課程: 電気工事士、電気主任技術者、低圧電気取扱業務に係る特別教育、消防設備士、2級電気工事施工管理技術

応用課程: エネルギー管理士、1級電気工事施工管理技術、産業用ロボットの教示・検査等の業務に係る特別教育

専門課程及び: 技能士補、技能検定(電気機器組立て)

応用課程

※これらの資格取得や検定等には、法令に定められた時間数を受講することや試験に合格する等要件があります。

修了生とその上司の声 株式会社中央電設(大阪市福島区)

仕事に直結する授業・実習で就職の幅と質が向上しました。



令和2年度 電気エネルギー制御科修了
川崎 陽登さん

学生の頃からは報連相を徹底するようにと教えていただきました。課題で分からないことや就職活動での状況等、悩んだ時等は常に先生に報告、連絡、相談を行っていました。そういった行動を学生から続けていた為作業をして行き詰った時には上司、先輩に相談をしたり、打ち合わせで取合いがある施工を他社が報告した際には上司や先輩に報告を行いました。その結果他社と上手くやりとりしながら施工を進めることができました。

上司からのコメント 管理本部総務部課長 高松 光示様

近畿能開大では、知識や技能だけではなく、人間性も磨かれる大学校ですね。ハウレソウもしっかりでき、自分の任された業務を責任をもって最後まで遂行する力が備わっています。この点が、他の大学との大きな違いではないでしょうか。明るく笑顔、まわりから可愛がられる存在。入社4年目、更なる成長が期待でき、楽しみです。



電子情報技術科専門課程(1・2年次)

進学

電子情報技術科では、産業技術である自動制御・計測やマイクロコンピュータを用いた組み込みシステムといった、ハードウェアとソフトウェアの融合分野を担うことができる人材を育成します。専攻科目は、①エレクトロニクス技術、②コンピュータ技術、③通信・ネットワーク技術、④組み込みシステム技術の4本の柱から構成されています。

■ 代表科目

・組み込みソフトウェア実習 ・電子回路設計製作実習 ・総合制作実習

■ 学習内容

1

基礎科目

専攻科目



技能検定3級の対策練習

電子機器にはたくさんの電子回路が使われています。電子回路設計製作実習では、比較的簡単な電子回路を設計・開発し、実際に電子機器を製作します。組み込みソフトウェア実習では、そのような電子機器をコントロールする組み込みソフトウェアのプログラミングを学び、実験的に動作させます。

2

専攻科目

総合制作課題



マイクロマウスの製作

2年次に受講する長期間の実習科目です。製品開発に必要なさまざまな技術を学びながら、個人またはグループで特色ある作品を1年かけて制作します。取り扱うテーマは画像認識や音響、ロボット、インテリジェント電化製品、ホビーなど多岐にわたっていて、専門課程の総仕上げにふさわしい作品を完成させます。

【過去のテーマ例】

- ・健康促進のためのシューティングゲームの開発
- ・小児障がい者用バギー(車椅子)の電動アシストシステムの製作 など

生産電子情報システム技術科 応用課程(3・4年次)

☑ Software ☑ Network ☑ Electronics

生産電子情報システム技術科では、スマート・ユビキタスネット社会の発展に向けて、①複合電子回路設計、②ネットワークシステム、③組み込みシステム技術を3つの柱として、“ものづくり”を通して技能・技術をシステム等に反映させることのできる人材を育成します。

■ 代表科目

・標準課題実習 ・開発課題実習

3

専攻科目

標準課題



標準課題

電子通信機器設計製作課題実習やロボット機器製作課題実習などの実習科目があります。これらの実習では、ハードウェアとソフトウェアの両方の製品を開発し、実際に企業の現場で行われる一連の製品開発プロセスを実体験することができます。グループワークを中心とした実習で、頻繁にあるディスカッションやデザインレビュー(グループで行う設計のチェック作業)などを通して、プレゼンテーションの力や協調性も養います。

4

専攻科目

開発課題



開発課題

機械や電気など電子・情報とは異なる分野の学生も含め15名程度のグループで、ほぼ1年間にわたって続く実習です。4年間の集大成として最終学年に設定されており、それまでの3年間で習得した技術を駆使し、学生が中心になって大規模なシステムを完成させます。電子・情報分野の学生は、通信システムや操作画面、マイコン制御、画像処理システムなどの設計・開発を担当します。



1・2年次 電子情報技術科 専門課程

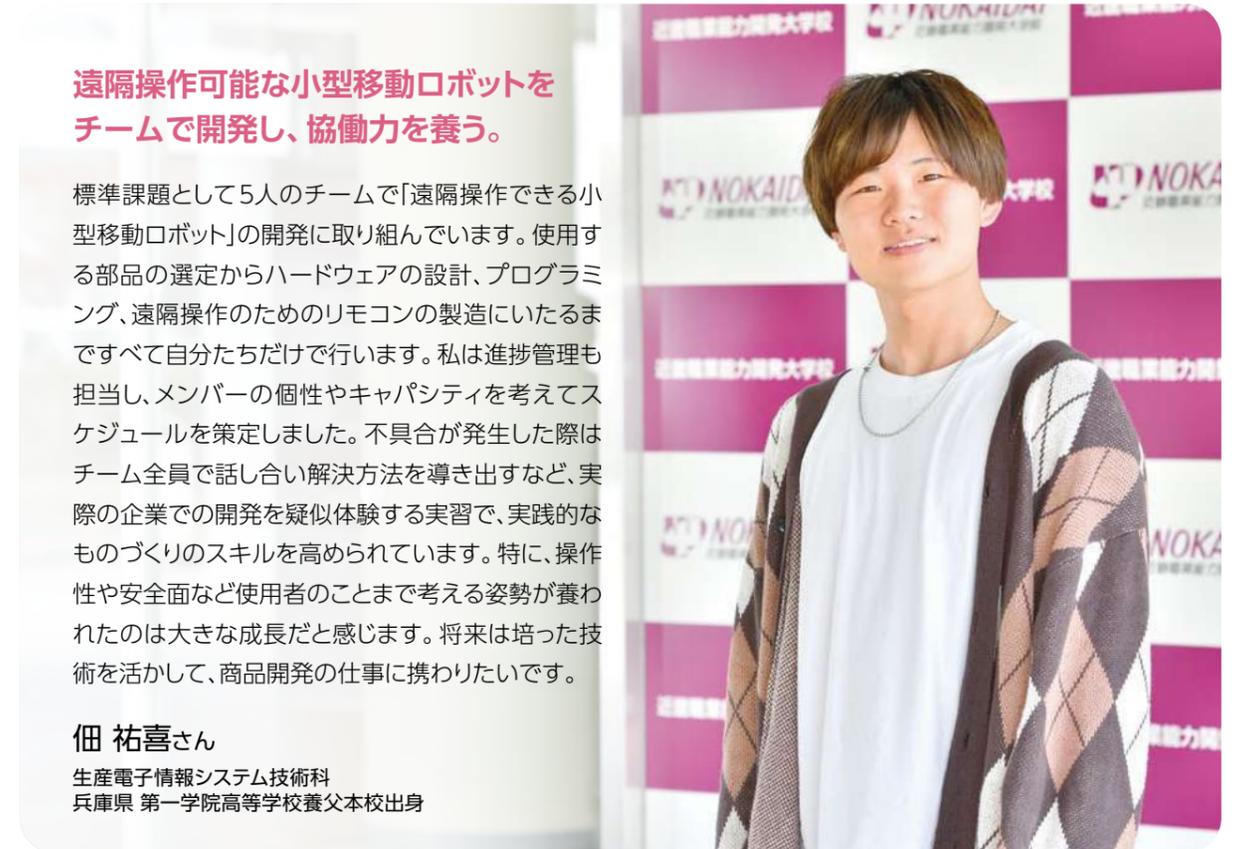


パソコン初心者だった私も、今ではC言語でプログラミングしています。

普通科出身で入校前はパソコンもほぼ触ったことがありませんでした。しかし本校はタイピングやOfficeソフトの使い方などから段階的に学ぶので、私でも一歩ずつ確実に知識・スキルを身に付けられました。今ではC言語を用いてさまざまなプログラミングの課題に挑戦しています。実習が非常に多いのも特徴で、私が特に記憶に残っているのは電子機器組立の集中実習です。はんだ付けを練習したり、配線手法を学習したりと初めてのことばかりでしたが、技術的な成長を日々感じられて楽しかったです。少人数制なので疑問点があればすぐに先生に質問できますし、先生も学生がわかるまでとことん教えてくださいましたので勉強で行き詰まることはありません。

矢口 冬真さん
電子情報技術科
大阪府 大阪府立高石高等学校出身

3・4年次 生産電子情報システム技術科 応用課程



遠隔操作可能な小型移動ロボットをチームで開発し、協働力を養う。

標準課題として5人のチームで「遠隔操作できる小型移動ロボット」の開発に取り組んでいます。使用する部品の選定からハードウェアの設計、プログラミング、遠隔操作のためのリモコンの製造にいたるまですべて自分たちだけで行います。私は進捗管理も担当し、メンバーの個性やキャパシティを考慮してスケジュールを策定しました。不具合が発生した際はチーム全員で話し合い解決方法を導き出すなど、実際の企業での開発を疑似体験する実習で、実践的なものづくりのスキルを高められています。特に、操作性や安全面など使用者のことまで考える姿勢が養われたのは大きな成長だと感じます。将来は培った技術を活かして、商品開発の仕事に携わりたいです。

佃 祐喜さん
生産電子情報システム技術科
兵庫県 第一学院高等学校養父本校出身

3科合同プロジェクト型開発学習 生産機械システム技術科 生産電気システム技術科 生産電子情報システム技術科

六角穴付きボルトの判別供給装置の開発



ものづくりで不可欠な異分野との連携やコミュニケーションの手法が学べました。

リーダー 山本 聖留さん
生産電子情報システム技術科/京都府 京都成章高等学校出身

ムネカタインダストリアルマシナリー株式会社(大阪府高槻市)からの依頼で、六角穴付きボルトの判別供給装置を開発しています。今回の装置では、投入された大量のボルトを一つずつ撮影して画像で長さ・太さを自動判別します。画像に影が写ると判別精度が下が

Practical Example

るため、影ができないように機械科のメンバーとも相談しながら装置のデザインを何度も調整しました。また、画像判別後は長さ・太さに応じて3つのグループと廃棄のグループに振り分けて搬送し、ボルトが取り出されるとセンサで感知して次のボルトがすぐ供給されるシステムも構築しました。さらに操作用のタッチパネルも製作するなど3科で協力しながら製品としての完成度を高めています。





1・2年次 電子情報技術科 専門課程

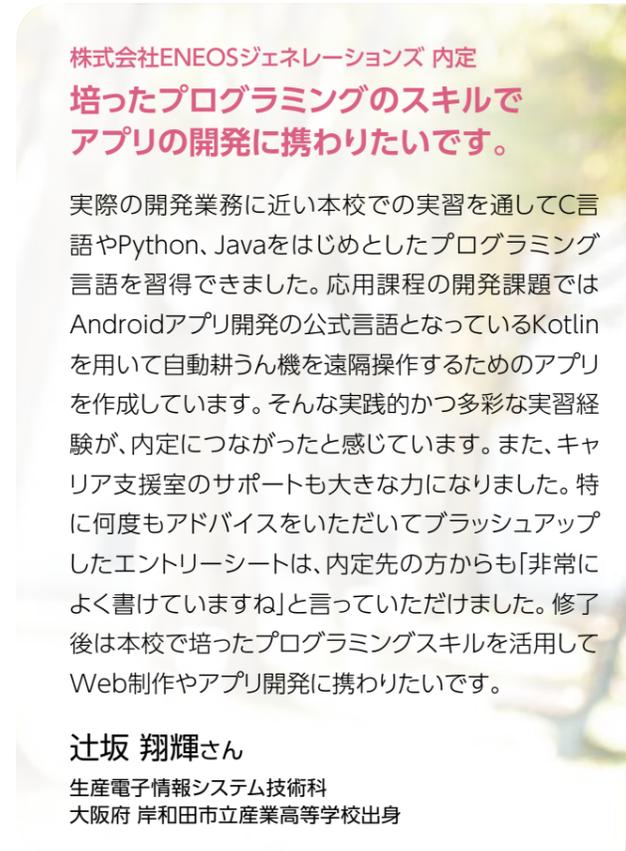


株式会社システナ 内定
**習得した最先端のスキルを駆使し
 金融系ソフトウェアの開発に挑戦。**

キャリア支援室でエントリーシートの記事について何度もアドバイスいただいたり、面接練習を短期間で5回も行っていただいたりと親身なサポートが内定への大きな力になりました。実際の面接では、Jupyter NotebookとPythonを用いてAIで画像生成を行うシステムを開発した総合制作課題について話しました。面接官から「たった2年でそこまでの技術を身に付けられたのはすごい!」と褒めていただいたのが忘れられません。株式会社システナは自動走行向け遠隔運行管理システムをはじめ多彩な業界に向けてソフトウェア開発などを行っています。私は本校で習得した最先端の知識・技術を活かし、難しいといわれる金融系ソフトウェアの開発に挑戦したいと考えています。

坂本 飛翔さん
 電子情報技術科
 広島県 崇徳高等学校出身

3・4年次 生産電子情報システム技術科 応用課程



株式会社ENEOSジェネレーションズ 内定
**培ったプログラミングのスキルで
 アプリの開発に携わりたいです。**

実際の開発業務に近い本校での実習を通してC言語やPython、Javaをはじめとしたプログラミング言語を習得できました。応用課程の開発課題ではAndroidアプリ開発の公式言語となっているKotlinを用いて自動耕うん機を遠隔操作するためのアプリを作成しています。そんな実践的かつ多彩な実習経験が、内定につながったと感じています。また、キャリア支援室のサポートも大きな力になりました。特に何度もアドバイスをいただいてブラッシュアップしたエントリーシートは、内定先の方からも「非常によく書けていますね」と褒めていただきました。修了後は本校で培ったプログラミングスキルを活用してWeb制作やアプリ開発に携わりたいです。

辻坂 翔輝さん
 生産電子情報システム技術科
 大阪府 岸和田市立産業高等学校出身

■ 近畿能開大の進路DATA

Data

最近の主な就職先(50音順)

株式会社IHI物流産業システム、株式会社京都製作所、コムシス株式会社、再春館システム株式会社、ダイキン工業株式会社、ダイトロン株式会社、日鉄テックスエンジニアリング株式会社、フジテック株式会社、三菱電機ソフトウェア株式会社、ムネカタインダストリアルマシナリー株式会社 ほか

資格取得・検定

応用課程: 産業用ロボットの教示・検査等の業務に係る特別教育

専門課程及び: 技能士補、技能検定(電子機器組立て)、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、

応用課程 組込みソフトウェア技術者試験クラス2

※これらの資格取得や検定等には、法令に定められた時間数を受講することや試験に合格する等要件があります。

■ 修了生とその上司の声 白光株式会社(大阪市浪速区)

Voice



令和元年度 生産電子情報システム技術科修了
松尾 昌宗さん

**不得意分野を克服して
 将来の選択肢が増えました。**

小さいころからものづくりに興味があったので、近畿能開大の電子情報系に進学しました。入校の決め手は何より、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べるところです。生産電子情報システム技術科では組込みシステム構築実習などを学ぶことで得意・不得意が見つかりました。不得意な部分は少人数訓練と担当指導員の分かりやすい指導のおかげで、理解することができました。近畿能開大に入校し、自分の強みと弱みを見つけられたことで、今の仕事に出会うことができました。

上司からのコメント 総務課 星川 翔太郎様

近畿能開大で実習を積んで電気やCADなど基礎知識が備わっているので、業務において非常に適応が早かったです。専門的な技能の習得も前向きで日々できる仕事を広げてくれています。今後は生産現場の中心的な役割を果たすことのできる人財として期待しています。



住居環境科専門課程(1・2年次)

進学

住居環境科では、生活空間の環境創出、生産システムや自然環境に対する安全等に関する知識及び技能・技術を習得し、居住空間や生活空間環境の創造及び生産分野での管理・運用に携わることのできる人材を育成します。専攻科目は、①計画・環境、②施工、③材料・構造の3本柱から構成されています。

■代表科目

・建築計画 ・インテリア計画 ・環境工学 ・建築設計実習 ・建築施工実習 ・建築材料実習

■学習内容

1年次

基礎科目

専攻科目



1年次は、建築計画、環境、構造、材料、施工など建築に必要な様々な分野の基礎を学びます。そして、専門課程を修了すると1級、2級建築士の受験資格が与えられます。また設計図面も、建築士受験に必要な手書きから、就職後の業務で活用するCAD、BIMについても習得します。インテリア設計実習では、自分で考えたインテリア空間にカラーコーディネートを検討を行っているところです。

2年次

専攻科目

総合制作課題



2年次に取り組む総合制作実習は、担当の先生のもとでテーマ設定し、制作を通して専門性を深めると共に、実社会への適応能力を高めます。コンピュータを利用したパラメトリックデザイン手法で設計を行い、木材で制作した仮設建築物です。

建築施工システム技術科 応用課程(3・4年次)

☑ Construction ☑ Building Structure ☑ Architectural Design

建築施工システム技術科では、建築施工管理技術者の育成を目的に施工管理に関する科目を中心にカリキュラムを編成しています。実験を通じて建築物の現象を把握し、実物大の建築物製作により施工計画・施工方法を体験し、実学融合による現場に密着した施工管理技術者を育成します。

■代表科目

・施工図書実習 ・施工実験 ・鉄筋コンクリート構造施工 ・施工管理課題実習

3年次

専攻科目

標準課題



標準課題である鉄筋コンクリート構造施工・施工管理課題実習では集合住宅の最下階を想定して施工管理実習を行っています。グループごとに施工箇所を受け持ち、学生自ら、施工図書を作成し、施工管理を行います。この他、木質構造、鉄骨造の施工管理実習を行います。

4年次

専攻科目

開発課題



開発課題では、ゼミごとにテーマを設けて取り組んでいます。本テーマでは、建設現場において施工及び工事監理で実施されている遠隔臨場の概要を学び、MRグラスシステムを活用した遠隔臨場が、教育訓練の場、とくに標準課題実習においての有効性・妥当性についての検証を行いました。



1・2年次 住居環境科 専門課程



**建築に関わる幅広い技能を
楽しみながら理論的に学べます。**

「建築測量実習」では30メートルのメジャーだけで80メートルを測る練習をしたり、「基礎工学実験」では厚紙で橋の模型をつかって、構造力学について学習したりと、楽しみながら技術と理論を学んでいます。今は建築物を斜め上から見たアイソメトリック図の製図に挑戦中です。印象深いのは、2週間かけてチームで木造の建築物を建てた集中実習です。ノギリやカンナなどの使い方が日々上達し、自身の成長を実感できました。何より、仲間と協力した時間や建築物が完成した時の達成感は忘れられません。クラスメイトはやる気のある人ばかりで資格試験の勉強もしています。私もみんなに負けなよう2級建築施工管理技士の検定試験の勉強に打ち込んでいます。

近藤 寿哉さん
住居環境科
大阪府 堺市立堺高等学校出身

3・4年次 建築施工システム技術科 応用課程



**豊富な実習と専門的な学びで
施工管理の力を高められます。**

チームでRC造の建物を建設中です。設計図通りに鉄筋を加工・組立し、型枠工事を行うなど実際の建設現場同様の体験ができます。その中で危機管理能力や不測の事態への対応力といった施工管理に欠かせない力が磨かれました。今後は二階建ての木造住宅の建設に挑戦予定です。そのために必要な知識を座学で学んだり、くさび式という足場の組み方を練習したりしています。また、授業の一環で建設会社のインターンシップに参加しました。職場を見学し、社員の方のリアルな話を聞くことでキャリアビジョンがより明確になりました。一級・二級建築士の受験資格が得られ、在学中に資格取得も可能です。私も将来に向けて資格勉強にも力を注いでいます。

村田 健輔さん
建築施工システム技術科
岡山県 鹿島朝日高等学校出身

プロジェクト型開発学習 建築施工システム技術科

集成材「NLT」の強度を高める研究



**BIMや試験機などを用いた研究で
挑戦心や探究心が養われました。**

リーダー 川原 明稀さん
建築施工システム技術科 / 大阪府 大阪府立泉大津高等学校出身

鉄筋コンクリート造よりも強度や耐久性に優れた木造建築の実現を最終目標として、低コストかつエコな建材として注目されている「NLT」について研究しています。NLTとは単板を釘のみで接合した集成材です。私たちは釘の打ち方による強度の変化について、建

Practical Example

築設計で使われるBIMというソフトウェアや試験機を用いて実験。使用する釘の本数や釘を打ち付ける場所などを変えて多彩なパターンを試しています。BIMなどの使い方を実践的に学べるのはもちろん、仲間と協力してプロジェクトを進める中で主体性と協働力の両方が身に付いたと感じます。また、何度失敗しても諦めずに挑戦する姿勢も養われました。





1・2年次 住居環境科 専門課程



株式会社浅川組 内定
100年企業の一員として、暮らしを支える橋やダムをつくりたいです。

「近畿能開大生を採用したい」と考える企業は多く、学内企業説明会には数十社の企業が参加されます。株式会社浅川組もそのうちの一社でした。100年企業であり、人材育成にも力を入れている点に魅力を感じ「浅川組で土木工事に携わりたい」と強く思ったのです。キャリア支援室や学科の先生のサポートに加え、ビジネスシーンでの言葉遣いやマナー、履歴書の書き方や面接での作法などを学ぶ授業もあり、就職活動は不安なく進められました。浅川組では建築に関する筆記試験も課されましたが、本校の授業・実習で体験的に学んだ内容ばかりで難なく突破できました。現在は就職後を見据え、1級土木施工管理技術検定の資格取得に向けて勉強中です。

瀧口 寛人さん
 住居環境科
 大阪府 清明学院高等学校出身

3・4年次 建築施工システム技術科 応用課程



西松建設株式会社 内定
近畿能開大だから可能な本格的かつ高度な実習経験が強みになりました。

他大学では体験できない鉄骨造の施工実習や業者を手配してコンクリートの流し込みまで行ったRC造の施工・施工管理実習など幅広い経験が、就職活動では自身のストロングポイントになりました。西松建設株式会社の面接でも実習の話をする「即戦力として活躍してもらえますね」と言っていただけました。授業の一環として西松建設も含めて2社のインターンシップに参加し、業界・企業研究ができたことも内定へつながったと感じます。就職後は日本全国のビルやホテルなどの建設に関わりたくです。また、開発課題では新しい建材として注目されているCLTの活用について研究しました。その知識も将来的には現場で活かされれば嬉しいです。

山東 勇輝さん
 建築施工システム技術科
 和歌山県 和歌山県立和歌山北高等学校出身

近畿能開大の進路DATA

最近の主な就職先 (50音順)
 株式会社浅川組、株式会社一条工務店、大阪府庁、株式会社奥村組、株式会社大林組、鹿島建設株式会社、清水建設株式会社、住友林業株式会社、積水ハウス株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、西日本旅客鉄道株式会社、西松建設株式会社、株式会社乃村工藝社、和歌山県庁 ほか

資格取得・検定
専門課程：建築士(住居環境科修了後、木造建築士、二級建築士、一級建築士の受験資格を得ることができます。)、1級・2級建築施工管理技士(一次検定のみ)、インテリアコーディネーター、建築CAD検定、建築積算士補
応用課程：アーク溶接等の業務に係る特別教育、玉掛けの業務に係る特別教育、つり上げ荷重が5t未満のクレーン及びつり上げ荷重が5t以上の跨線テルハの運転作業に係る特別教育

専門課程及び応用課程：技能士補
 ※これらの資格取得や検定等には、法令に定められた時間数を受講することや試験に合格する等要件があります。

修了生とその上司の声 株式会社ナカノフドー建設(大阪市西区)

応用課程のカリキュラムを通して、建築に関する興味が広がりました。

小さいころからものづくりに興味があり、高校の進路指導の先生の勧めで、四国能開大の住居環境科(専門課程)に進学しました。その後さらに建築に関する様々な専門性を高めたいと思い近畿能開大の建築施工システム技術科(応用課程)を受験しました。近畿能開大に入校してからは、実大の建物モデルをグループを組んで施工・管理する実習などを通して、建築の施工管理にも興味を持つようになりました。私はこうした「学び」を活かしたいと思い施工管理を仕事として選択しました。

上司からのコメント 大阪支社 工事部 山下 誠二様
 入社後最初に着任した現場が一緒でした。杭工事から竣工までの14か月間、施工全般を見て学んでもらいました。常に前向きに努力し、解らないことは積極的に質問し解決を図っていく姿勢は立派です。最近では自分の考えを数点用意してから質問するようになり成長を感じました。入社3年目になり後輩たちにも良き先輩と慕われて貰って貰ってきたようです。今後更なる成長を期待しています。

メカトロニクス技術科 (7月入校) 専門課程 (1・2年次)

自動車や家電製品等の様々な製品は、工場ロボット等によるオートメーションによって製造されています。メカトロニクス技術科では、①メカニクス(機械工学)、②コントロール(制御工学)、③エレクトロニクス(電気・電子工学)、④プログラミング(情報工学)等の技能・技術を習得します。2年間で修了した後は、就職をめざします。

■ 基礎科目

- ・制御工学概論(機械制御) ・電気工学概論(電気工学概論) ・電気工学基礎実験(電気・電子工学実験)
- ・情報工学概論(コンピュータ基礎I コンピュータ基礎II) ・情報処理実習(情報処理実習) ・材料工学(工業材料I)
- ・力学(工業数学 工業力学 材料力学) ・基礎製図(基礎製図 機械製図) ・生産工学(品質管理)
- ・基礎工学実験(基礎工学実験 機械工学実験) ・安全衛生工学(安全衛生工学)

■ 専攻科目

メカニクス(機械工学)

- ・機械工学(機械工作 機械加工) ・機械加工実習(機械加工実習I 機械加工実習II 精密加工実習)
- ・生産システム実習(数値制御加工実習) ・測定法(精密測定) ・システム設計(機械設計製図)
- ・システム設計演習(CAD演習 CAD実習I CAD実習II) ・生産システム工学(メカニズム 数値制御)

コントロール(制御工学)

- ・制御工学概論(シーケンス制御 空気圧制御) ・制御工学実験(シーケンス回路実習)
- ・コンピュータ制御実習(計測制御技術 マイコン制御実習) ・生産システム実習(シーケンス制御実習I)

エレクトロニクス(電気・電子工学)

- ・メカトロニクス工学(メカトロニクス工学 センサ工学) ・メカトロニクス実習(メカトロニクス実習I メカトロニクス実習II)
- ・電子工学(電子回路I) ・電子工学実験(電子回路実習I)

プログラミング(情報工学)

- ・情報工学(情報工学)

■ 近畿能開大の進路DATA

最近の主な就職先(50音順)

株式会社置田鉄工所、甲南電機株式会社、株式会社佐野車輛製作所、ジェイ・ワイテックス株式会社、トワロン株式会社、株式会社野村製作所、八洲電業株式会社 ほか

資格取得・検定

ガス溶接技能講習(大阪労働局登録教習機関第20号 有効期間満了日2029年3月30日)、アーク溶接等の業務に係る特別教育、技能検定(機械加工、機械検査)、電気工事士

※これらの資格取得や検定等には、法令に定められた時間数を受講することや試験に合格する等要件があります。



1・2年次 メカトロニクス技術科 専門課程

豊富な実習とインターンを通して 企業が求める人材へと成長できます。

実習メインで学べる厚生労働省所管の大学校であることが当校の志望理由です。実際、旋盤やフライス盤で金属をコマ形状に削ったり、ガス溶接とアーク溶接を行ったりと自分の手を動かしながら学んでいきます。普通科出身ですべてが初体験ですが、先生の優しい指導のもと1日3~4時間は実習するのでどんどん上達します。1日の中でも自分の成長を感じられるので授業が本当に楽しいです。今後はプログラミングや電子回路も学ぶ予定です。本科の特徴は、修了までに3回インターンシップを経験できる点です。私は1回目のインターンにトラック製作を行う会社を希望しました。ビジネスマナーを学びながら、進路についての視野も広げられる素晴らしい機会です。

清水 聖晃さん

メカトロニクス技術科
大阪府 浪速高等学校出身



■ 修了生とその上司の声 株式会社佐野車輛製作所(大阪府富田林市)



令和3年度 メカトロニクス技術科修了
加藤 巧二さん

いろいろなことを学ぶ。自分の就きたい仕事ができる。

メカトロニクス技術科ではさまざまな分野の授業で幅広く勉強することはもちろん、放課後にクラスメイトと遊びに行ったり、学園祭などのイベントで他の科の学生とも交流し、盛り上がった思い出があります。メカトロニクス技術科の良いところは、加工、エレクトロニクス、プログラミングなど様々なことが勉強できるので、自分が本当に好きなこと、やりたいことが何なのか分かることです。自分が就きたい職種がわかってから、インターンシップや企業実習で実践して就職できることが一番ですね。

上司からのコメント 製造グループ 菅野 知寿様



近畿能開大での実習により、基礎的な機械加工の知識を持っているので、各工作機械のクセを覚えるだけで即戦力として働いてもらっています。また、新しいNC旋盤のメインオペレーターとして、更なる活躍を期待しています。

大学校生活 CAMPUS LIFE CALENDAR

- EVENT
- 10月
 - ・学園祭 [ポリテクフェスタ]
 - ・3期/7期授業開始
 - ・避難訓練
 - 11月
 - ・税務講話
 - 12月
 - ・冬季休暇 (通常1週間程度)
 - ・3期/7期授業終了
 - 1月
 - ・4期/8期授業開始
 - 2月
 - ・業界研究フェア
 - ・修了制作発表会 [ポリテックビジョン]
 - 3月
 - ・オープンキャンパス
 - ・就職フェア
 - ・修了式
 - ・春季休暇 (通常3週間程度)
 - ・4期/8期授業終了



- EVENT
- 4月
 - ・入校式
 - ・新入生ガイダンス
 - ・1期/5期授業開始
 - ・就職フェア
 - 6月
 - ・オープンキャンパス
 - ・1期/5期授業終了
 - 7月
 - ・オープンキャンパス
 - ・2期/6期授業開始
 - ・交通講話
 - 8月
 - ・オープンキャンパス
 - ・夏季休暇 (通常3週間程度)
 - 9月
 - ・オープンキャンパス
 - ・2期/6期授業終了



基本編

Q. 他の大学との違いは何ですか。

A. 大学校という呼び名だけではありません。

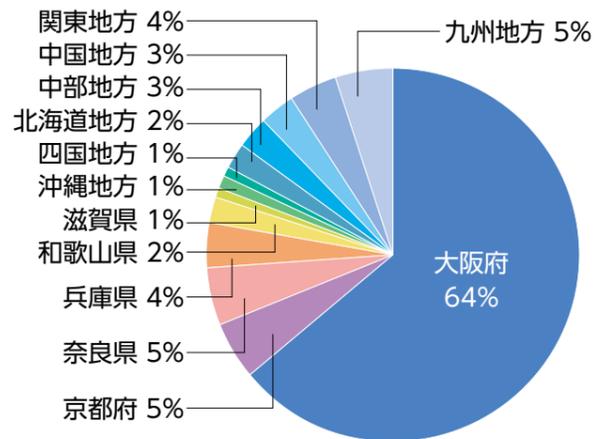
当校は、職業能力開発促進法に基づき厚生労働省が所管する独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営する大学校です。ものづくりの現場で活躍するために必要な、技能・技術を習得した人材を育成することを目的に設置されました。

それぞれの課程を修了すると厚生労働省令に基づく修了証書が発行されますが、根拠となる法律等が異なるため、「学士」等の学位は授与されません。そのため「大学」ではなく「大学校」といいます。

Q. 他府県から進学する学生はどのくらいいますか。

A. 37%は、他府県からの進学者です。府外の学生の多くが学生寮を利用しています。

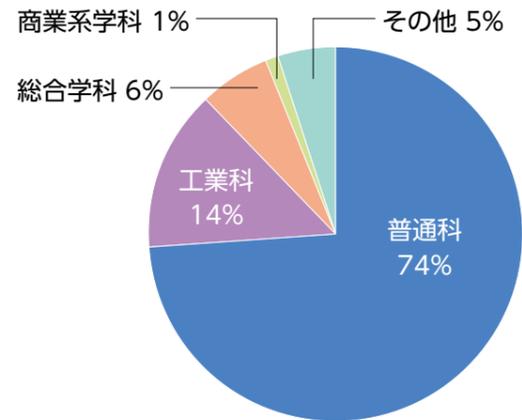
令和6年4月専門課程入校生 出身校地域別割合



Q. 工業科出身の学生が多いのでしょうか。

A. いいえ、普通科の学生が最も多いです。みんな一からそれぞれの専門分野について学んでいます。

令和6年4月専門課程入校生 学科出身科別割合



授業編

Q. 授業は1時限何分ですか。

A. 1時限100分です。

1時限が100分授業です。1日は4時限です。1限目が8時50分から始まり、4限目が16時25分に終了します。

Q. 授業についていけないか、不安です。

A. 少人数だから問題なし。

1クラス20名から30名の少人数で実施しており、さらに実験・実習は1/2～1/3の小グループに分かれるなど、初めてこの分野を学ぶ学生が理解できるように、工夫しながら授業を実施しています。普通科高校からの進学者が70～75%程度で、一部文系の学生もいるので、様々なサポートをしています。

Q. 就職に役立つ資格取得のサポートをしていただけますか。

A. 普段の授業で資格取得を積極的にサポート。

当校の基本スタンスとして、資格取得を含め、未来に向けてチャレンジする学生を応援します。ただし、資格取得は強制ではありませんので、自らの意思は必須です。

Q. 土日も授業がありますか。

A. 基本的にありません。

土日祝日は授業はありません。ただし、イベント等で授業扱いになる場合もあります。

キャンパス編

Q. 車やバイクで通学できますか。

A. 可能です。

申請すれば車やバイクで通学できます。令和4年に「和泉中央駅」から新規路線バスが運行されアクセスが向上しました。

Q. クラブ活動はありますか。

A. あります。

希望のクラブがない場合も一定の基準をみたせば、新たなクラブを立ち上げることができます。

Q. アルバイトは可能ですか。

A. 基本OK。ただし、寮生には門限あり。

放課後や土日祝日等で、授業等に支障のない範囲でアルバイトを行うことは可能です。ただし、寮に入居する場合は、門限がありますので届出が必要です。

Q. 学食のメニューは豊富ですか。

A. はい、豊富です。そしてコスパも高いです。

安くボリュームのあるメニューがたくさんあります。たくさん食べて欲しいので、価格は抑えめ、量多めです。(※個人差あり) 但し、人気メニューは売り切れ必至なので、お早めに!

就職編

Q. 就職はできますか。

A. 例年ほぼ100%です。

令和5年度(令和6年3月修了)の就職率は、専門課程は100%、応用課程も100%でした。就職実現に向けて、本人と大学校とが一体となって進めていますが、まずは本人が目標を定めることが大切です。詳しくは本文11Pを参照ください

Q. どのようなところに就職できますか。

A. 製造業、建設業、情報通信業が中心です。一部、学術研究、サービス業、公務員等の就職実績もあります。

当校への求人は、ものづくりを行っている製造業が中心です。

入試編

Q. 過去の試験問題はどこで入手できますか。

A. 一般入試の過去3年分の問題は、オープンキャンパスでゲットしよう!

オープンキャンパス時に無料で配布しております。その他の入試については、ホームページにサンプル問題を掲載しております。

Q. 私の高校は特別推薦で受験できますか。

A. 進路指導の先生に聞いてみよう!

在籍する高等学校等の進路指導の先生に確認してください。但し、特別推薦の対象校の決定までは、お答えできません。

その他

Q. キャンパスを見学できますか。

A. お気軽にご相談ください。

オープンキャンパスを開催していますので、そちらに参加するとより詳しい説明が聞けます。また、オープンキャンパスに参加できない方のために、個別で各科の説明や施設見学を行う個別キャンパスツアーを実施しています。

詳しくは本文51Pを参照ください

Q. 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金は利用できますか。

A. 申し訳ありませんが当該奨学金は利用できません。

授業料等減免制度や技能者育成資金、国の教育ローンといった融資制度をご案内しております。

詳しくは本文48Pを参照ください

近畿能開大附属校

専門課程(1,2年)を実施する附属校キャンパスを、滋賀県近江八幡市と京都府舞鶴市に設置しています。

滋賀 職業能力開発 短期大学校

工業立県の滋賀県、東近江エリアの「ものづくり産業」との密接な関係の中で、これまでに2,341名余りの「企業の第一線で活躍する修了生=テクノロジスト」を輩出してきました。



滋賀職業能力開発短期大学校HPへアクセス!



■ 設置科(専門課程)

- ① 生産機械技術科 20名
- ② 電子情報技術科 25名
- ③ 住居環境科 20名

※大阪(岸和田)キャンパスの応用課程への進学が可能です。

■ 資料請求

- ① 直接請求
大学校案内及び募集要項等の資料は、直接、当校までご連絡いただければ、郵送いたします。(送料無料で)

学務援助課 TEL(0748)31-2254

- ② テレメールによる請求

テレメールによる請求も可能です。(送料無料で)

テレメールへアクセス▶



■ 学生寮

- 定員:30名(男子)、6名(女子)
 - 使用料:13,700円(電気代を除く)
 - 食費:37,200円(1カ月当り[1日3食])
- ※使用料及び食費については変動の可能性があります。

■ 技能・技術力を試す

知識と技能・技術を磨いた結果を様々な競技大会で試しています。

- ① エコカーレース「Ene-1 Challenge SUZUKA」
・2024年度 大学・高専・専門学校クラス 第2位 ・2022年度 デザイン賞受賞
- ② ヨシを材料とした造形作品を展示「ヨシ灯り展」
・2024年度 滋賀県知事賞 ・2023年度 近江八幡市長賞
- ③ 木造耐力壁の性能を競う競技「壁-1 グランプリ」
・2024年度 技術賞・審査員特別賞受賞 ・2021年度 トーナメント優勝
- ④ 技能競技大会成績優秀者
・2024年度前期 滋賀県職業能力開発協会会長表彰 1名
・2023年度後期 滋賀県職業能力開発協会会長表彰 3名

■ 周辺マップ



〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414(学務援助課) TEL(0748)31-2254
● JR篠原駅下車徒歩約10分 ● 名神電王ICから約7km

京都 職業能力開発 短期大学校

北近畿エリアの「ものづくり産業」との密接な関係の中で、新時代に適応する感性を持った、実践技術者(テクニシャンエンジニア)の養成に努めており、これまでにおよそ3,300名の修了生を輩出してきました。



京都職業能力開発短期大学校HPへアクセス!



■ 設置科(専門課程)

- ① 生産機械技術科 15名
- ② 電子情報技術科 15名
- ③ デジタルサポートシステム科 15名(デュアルシステム 4月入校)

※①、②の学科は、大阪(岸和田)キャンパスの応用課程への進学が可能です。

■ 資料請求

- ① 直接請求
大学校案内及び募集要項等の資料は、直接、当校までご連絡いただければ、郵送いたします。(送料無料で)

学務援助課 TEL(0773)75-7609

- ② テレメールによる請求

テレメールによる請求も可能です。(送料無料で)

テレメールへアクセス▶



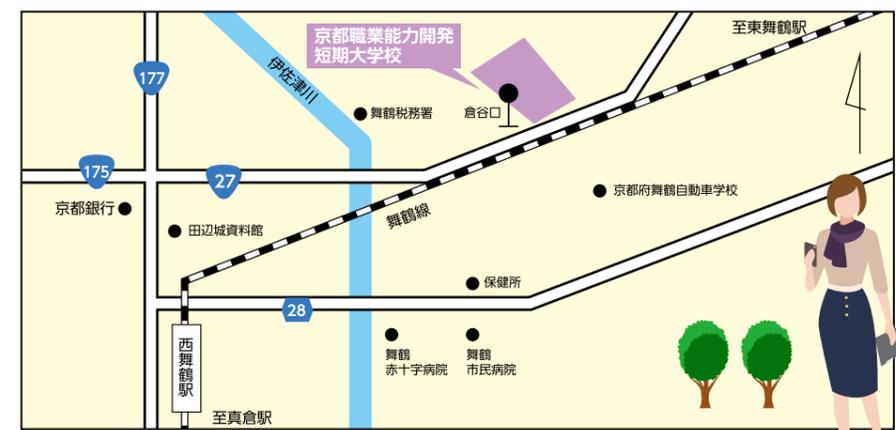
■ 学生寮

- 定員:36名(男子)、15名(女子)
 - 使用料:14,100円(電気代を除く)(令和6年度実績)
 - 食費:約37,200円(1カ月当り[1日3食])
- ※使用料及び食費については変動の可能性があります。

■ 独自の奨学金制度

舞鶴市ものづくり「たから者」育成奨学金は、入校料と授業料の合計額を上限として舞鶴市から貸与される奨学金制度です。(無利子、無利息。修了後舞鶴市内で一定期間就労すると、返還が免除されます。)(申請にあたっては、当校の校長推薦が必要です。)

■ 周辺マップ



〒624-0912 京都府舞鶴市上安1922(学務援助課) TEL(0773)75-7609
● JR西舞鶴駅より京都交通バス「東西循環線(右回り)」倉谷口下車徒歩2分

NOKAIDAI Dormitory

外観



■ 学生寮の概要

- 学生寮は大学の構内に設置されています。
- 朝食・昼食・夕食は、原則として寮の食堂で摂っていただくことになります。(個室等での調理行為は、火災防止の観点から禁止します。)
- 学生寮は全て個室です。
- 設備としては、机・ベッド・クローゼットが備え付けられています。
- 冷暖房対応のエアコンも備え付けられています。
- その他必要なものは、入寮者で用意してください。
- TV、インターネットは各部屋に配線しています。(契約は個人です。)

■ 共用スペースについて

- 食堂 テーブル・椅子・自動販売機(ジュース類)等
- 浴室 男子・女子別
- 洗濯洗面室 各階2カ所 1カ所に2台の洗濯機及び2台の乾燥機付

寮内紹介動画を配信中▶



- 自習コーナー 各階1カ所(男子のみ)
- その他 管理人室・ロビー・食堂ホール

※寮内は、土足禁止です。必ずスリッパを持参してください。

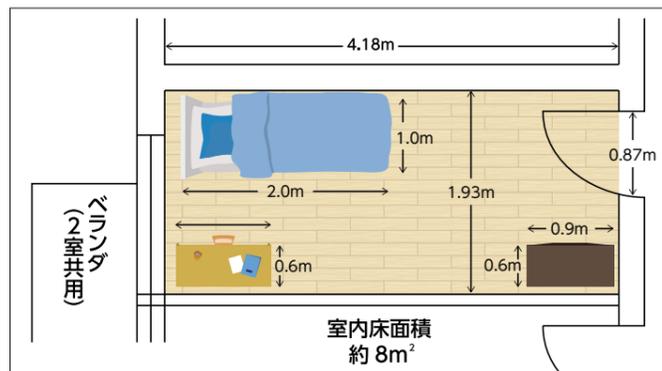


食堂



浴室

■ 居室の概要



居室

- 部屋数 127室(男子107室 女子20室)
- 床面積 7.9m²(1.9m×4.2m)
- 設備 電灯・TV端子・エアコン・ベッド・机・椅子・洋服ダンス

※ 掛け敷き布団、卓上電気スタンド、カーテンは付いていません。
 ※ 窓の大きさは部屋によって異なります。(特殊な大きさですので、自身で確認してからカーテンをご購入ください。)
 ※ 自炊用の器具(炊飯器、カセットコンロ、ホットプレート等)の持ち込みは禁止します。また、寮全体の電気許容量の関係で、電気製品の一部使用が制限される場合があります。

■ 寮費

月額で使用料等が15,000円です。食費を毎日3食込みで、おおよそ58,000円です。寮費については、毎年見直しを行う予定です。

■ 入寮の申込

当校試験の合格者に、合格通知と一緒に入寮に関するご案内を送付します。入寮願に必要な事項を記入の上、添付書類と共に提出してください。提出された入寮願等に記載されているご家庭の1年間の所得や、自宅の最寄り駅から当校の最寄り駅までの所要時間等に基づき、審査します。

■ Q&A

Q. 学生寮の入寮可否はいつ頃わかりますか。

特別推薦入試、一般推薦入試及び自己推薦入試(A方式)合格者については、2月下旬頃に書面にて通知します。一般入試合格者については、3月中旬頃になります。

Q. 年度の途中で学生寮に空きが出た場合に、入寮できますか？

空きが出た場合、次年度1年間限定で入寮者を募集することがあります。募集する場合は、校内掲示板上に掲示します。なお、その際も入寮審査を行います。

徒歩5分で通学でき、毎日3食の寮食付き。 経済的かつ健康的な暮らしが送れます。

一人一部屋なのでプライベートがしっかり確保できます。エアコンが完備され、夏や冬でも快適に過ごせます。机やベッド、洋服ダンスが備え付けなのもありがたいです。学校まで徒歩5分なので朝はのんびり過ごせますし、交通費もかかりません。すぐ帰宅できるので、20時くらいまで学校で課題に取り組む日もあります。

特におすすめなのが毎日3食提供される寮食です。栄養バランス抜群でとても美味しく、メニューも豊富なので日々の楽しみになっています。自炊が不要なく、勉強や休息の時間を多く取れるのも魅力です。また、寮での交流を通して交友関係が広がります。私は同じ学科の先輩と親しくなり、学習のポイントなどを教えていただいています。

1か月の生活費の目安

寮費(3食込み)・・・約58,000円
 日用品・・・約5,000円
 交際費・・・約10,000円
 ※不足する収入は、アルバイトをして賄っています。



矢口 冬真さん
 電子情報技術科
 大阪府 大阪府立高石高等学校出身

周辺マップ

世界に一番近い城下町



3 ららぽーと和泉

セレクトショップ、アミューズメント、グルメなど、店舗が200軒以上集う大型商業施設。南大阪エリア最大級の施設として、トークショーなどのイベントも開催されており、グルメやショッピングだけでなく、交流のスペースとしても人気があります。



1 岸和田だんじり祭

毎年9、10月に行われる伝統行事。精緻な彫刻を施した重さ4トンのだんじりが、城下町を駆け抜けます。五穀豊穡を感謝する稻荷祭が起源と伝えられています。

写真提供:岸和田市



2 久米田寺/久米田池

寺の門前の久米田池は世界かんがい遺産に登録された、大阪府内最大面積のため池。寺は府の史跡に指定されており、寺所蔵の文書「楠家文書」等が、国の重要文化財として指定されています。毎月、20・21日は「おだいっさん」と親しまれています。

久米田池



4 ワタワン

おしゃれなお店が並ぶショッピングエリアや人気店が勢ぞろいするフードホール、さらにはこだわりがいっぱい詰まったサウナや酵素浴が体験できる温浴施設まで揃った、新たな複合施設です。

学費と支援制度

入校料・授業料等

	1・2年専門課程		3・4年応用課程		4年間合計
	1年次	2年次	3年次	4年次	
入校料	169,200円		112,800円		282,000円
授業料(年間)	390,000円	390,000円	390,000円	390,000円	1,560,000円
合計	559,200円	390,000円	502,800円	390,000円	1,842,000円
諸経費	教科書・作業着等 約7~10万円程度/2年 ※別途、学生自治会費や同窓会費など				

※入校料及び授業料を改定する場合があります。最新の情報をご確認ください。

※前期授業料は、入校後から4月末(土日祝日を含まない)までにお支払いいただけます。後期授業料は10月1日から10月31日の間を予定しています。

支援制度

授業料等減免

近畿職業能力開発大学校に通う住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生を対象に、授業料・入校料を減免する制度を実施しております。基本的には、半期ごとに申請及び審査をすることとなりますが、予期せぬ事由により家計が急変した学生については、その都度申請が可能な制度です。令和6年度前期は、88名が申請し、39名が入校料及び授業料の全額免除が認められ、27名が2/3の免除、14名が1/3の免除が認められました。また、後期は、80名が申請し、53名が授業料の全額免除が認められ、18名が2/3の免除、6名が1/3、2名が1/4の免除が認められました。

授業料入校料延納

所定の手続きを行うことにより、一定期間納入期限が延長されます。

融資制度

名称	技能者育成資金	国の教育ローン
特徴	優れた技能者を育成するための一助として、成績が優秀であるにもかかわらず、経済的な理由により職業能力開発大学校の行う教育訓練を受けることが困難な学生を対象に、厚生労働省が設置した融資制度です。	高校、大学、専修学校などに入学又は在学される方の保護者に対して、入学金、学校納付金などの入学費用や、授業料、通学費などの在学費用をご融資する制度です。
融資額例	1年あたり自宅通学生60万円(自宅外通学生の場合は、69万円)が上限です。また、新入生に限り、入校料を上乗せすることができます。	学生1人につき350万円以内です。
申込期限	入校後の手続きとなります。申込み期限は該当年度の10月下旬までとなります。	1年中いつでも受付しています(※)。ただし、必要時期の2~3か月前がお申込みの目安となります。入学時の費用は、合格発表前にお申込みができますので志望校が決まったときに、在学中の費用は、資金が必要になったときに、できるだけ早めにお申込みください。 ※入学資金については、原則として入学される月の翌月末までご融資が可能です。
融資利率	年2%(固定金利/信用保証料0.5%含む) ※令和7年1月現在	年2.65%(固定金利) ※令和7年1月現在
必要条件および申込方法	必要条件、申込み方法については、学務課または、融資機関へ直接お問合せください。	
融資機関のお問い合わせ先	借入希望者と生計を一にする父母等が居住または勤務する地域を営業区域とする労働金庫です。	日本政策金融公庫(ホームページ https://www.jfc.go.jp) 教育ローンコールセンター ☎0570-008656
返済方法	修了(融資対象期間の翌月)後、10年間を限度として、元利均等方式による月賦または月賦・半年賦併用のいずれかの方法で返還してください。ただし、利息については融資を受けた日の翌末日から支払いが発生しますので、ご注意ください。	毎月の返済額が一定となる元利均等返済とボーナス月に増額して返済する方法があります。また、在学期間中は元金の返済を据置き、利息のみのご返済とすることができず(据置期間はご返済期間に含まれます)。

(独)日本学生支援機構の奨学金については、当校は対象外となります。各種制度の利用に当たっては、最新の情報をご確認ください。

近畿能開大への道

当校に興味を持ったら、入校までの流れをしっかりと押さえましょう。

1 情報収集



進路を考える上で、情報収集は大切です。同じ分野でも学校や学部学科ごとに違いがあります。それぞれの特徴を理解するため、オープンキャンパスに参加しましょう。当校では、対面型のオープンキャンパスを実施しております。また、YouTube近畿能開大チャンネルで情報を配信しています。詳しくは、51ページをご覧ください。

2 入試制度の理解



入試制度は学校によって様々です。当校では、主に推薦入試(特別推薦・一般推薦)、自己推薦入試、及び一般入試を実施しております。入試によって、受験資格や試験内容が異なります。早い時期から入試制度の特徴を理解することで、対策を立て易くなります。

3 併願の検討



併願方法も学校によって様々です。当校では、一般推薦入試及び自己推薦入試(A方式)において、1回の受験で第3希望まで選択できます。希望が増えても受験料は変わりません。また、一般入試では、附属の短期大学校の各科との併願ができます。将来の仕事にこだわる方も多いかと思いますが、設計の仕事であれば、建築だけでなく、機械や電気の仕事でも携わることができます。プログラミングは、電子情報技術科だけでなく電気エネルギー制御科でも学びます。視野を広げ、分野を跨いで併願することも時には大切です。

4 入試対策



試験の内容や受験科目を把握し、過去の問題から出題傾向等をつかんで、効率よく対策をたてましょう。入試の傾向と対策については、52ページに掲載しております。当校では、一般入試以外の入試で面接試験を実施します。しっかりと準備をして、試験に臨んでください。

5 出願方法の確認



Web出願となります。当校ホームページをご確認ください。但し、調査書など(出身)校から書類を取り寄せて、郵送で提出する必要がある場合は、日数を要します。準備は早めに始めましょう。余裕を持ってお手続きください。

6 受験



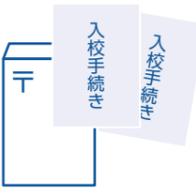
学校によっては、広範に受験会場を設けております。当校では、一般推薦入試及び一般入試において、校外での受験会場を設けております。

7 合格発表



お電話でのお問い合わせにはお答えできませんので、悪しからずご了承ください。

8 入校手続



入校手続は、併願する場合においても大切です。当校では、入校手続期間内に手続きしなかった場合、合格を取り消します。ご注意ください。

9 入校料の納入



入校手続とともに、入校料の納入も大切です。併願する場合は、受験する前に納入の時期や返金の期限を確認しておくといでしょう。当校では、いずれの入試で合格した場合でも、2月の中旬から3月の下旬に納入していただく予定です。また、授業料については、入校後に納入していただけます。

他^①の大学等との併願をお考えの方へ

やむを得ない理由で、当校への入校を辞退する場合は、当校に入校辞退申出書を請求し、必要事項を記入の上、期限(令和8年3月31日)必着で提出してください。入校辞退申出書が期限内に受理された場合は、入校料を返還します。

10 入校



合格して進路が決まると、入校までの時間は受験勉強からも解放され、気が緩みがちになります。当校では高等学校を卒業できなかった者については、合格を取り消します。最後まで気を緩めず、しっかりと勉強しましょう。

オープンキャンパス・入試カレンダー

オープンキャンパス開催日程



※7/25は実際に学生が授業を受けている様子を見学できます

入試カレンダー

入試制度	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月	2025年12月	2026年1月	2026年2月
社会人向け推薦入試	11月(月) 願書受付 29日(金) 願書受付	7日(日) 入試 10日(水) 合格発表 11日(木) 入校手続 24日(水) 入校手続				8日(月) 願書受付 26日(金) 願書受付	18日(日) 入試 21日(水) 合格発表 22日(木) 入校手続 4日(水) 入校手続
事業主推薦入試			← 随時(8~12月) →				

※事業主推薦については、別途お問い合わせください。

入試制度	2025年10月	2025年11月	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月
特別推薦入試	1日(水) 願書受付 10日(金) 願書受付 19日(日) 入試 29日(水) 合格発表 30日(木) 入校手続 12日(水) 入校手続					
一般推薦入試	20日(月) 願書受付 31日(金) 願書受付	9日(日) 入試 19日(水) 合格発表 20日(木) 入校手続 3日(水) 入校手続				
自己推薦入試(A方式)		24日(月) 願書受付 5日(金) 願書受付	14日(日) 入試 24日(水) 合格発表 25日(木) 入校手続 9日(金) 入校手続			
一般入試			17日(水) 願書受付 28日(水) 願書受付	5日(木) 入試 17日(火) 合格発表 18日(水) 入校手続 6日(金) 入校手続		
自己推薦入試(B方式)					23日(月) 願書受付 5日(木) 願書受付 13日(金) 入試 18日(水) 合格発表 19日(木) 入校手続 25日(水) 入校手続	

近畿能開大の情報を集める

オープンキャンパスに参加する

開催日時

第1回	3月23日(日) 10:00～15:00	第5回	8月2日(土) 10:00～15:00
第2回	6月1日(日) 10:00～15:00	第6回	8月23日(土) 10:00～15:00
第3回	6月22日(日) 10:00～15:00	第7回	9月21日(日) 10:00～15:00
第4回	7月13日(日) 10:00～15:00	特別企画 授業見学会	7月25日(金) 13:15～15:10 ※体験授業なし

・7月25日(金)については、当校及び各科の説明と見学を実施する予定です。詳しくは、当校ホームページでご確認ください。

・イベントの一部を変更する場合があります。詳しくは、当校ホームページでご確認ください。

申込方法

当校ホームページに掲載している専用フォームに、必要事項を記入して送信いただくか、お電話でお申込みください。

個別キャンパスツアーに参加する

個人やご家族等のグループ単位で各科の説明や施設の見学を希望される方は、お気軽にご参加ください。
原則平日(月曜日から金曜日)の9:00から16:00の間に実施します(他のグループと合同になる場合がございます)。

申込方法

当校ホームページに掲載している専用フォームに、必要事項を記入して送信いただくか、お電話でお申込みください。
お申込み後、日時を調整の上、実施します。

SNSで情報収集する



近畿職業能力開発大学校LINE公式アカウント

最新の入試情報等を配信しています。



←友達追加は
こちらから!

YouTube / 近畿能開大チャンネル

近畿能開大チャンネルでは、以下のような情報を配信しています。

常時配信	近畿職業能力開発大学校の説明		
	空から見た施設紹介	学生寮の紹介	学生作品
時期限定配信	各入試の説明		



←早速、動画を
チェックしよう。

入試の傾向と対策

出願方法を確認する

出願方法はホームページに公開いたしますので、そちらをご確認ください。

入試の種類	公開及び配布時期
社会人向け推薦入試、事業主推薦入試	6月頃より公開予定です。
特別推薦入試	6月末頃までに指定校とした高等学校へお渡しします。
一般推薦入試、自己推薦入試(A方式) 一般入試	オープンキャンパス参加者には、6月より公開します。 7月頃より公開予定です。
自己推薦入試(B方式)	2月中旬に公開予定です。

入試の傾向と対策

学科試験	数 学	数学Iが出題範囲となります。数学は当校で学ぶ各分野において、大変重要です。過去の問題から傾向をつかみ、教科書や参考書を使ってコツコツ問題を解いてみましょう。理解に曖昧さを感じた時は、一人で悩まず先生等周りの助けを借りることも大切です。ある程度力がついてきたら、制限時間を設けて問題を解くことで、計算ミスを減らせるよう頑張りましょう。
	英 語	英語コミュニケーションIが出題範囲となります。英語の学習は、例えば短時間でも継続していくことが大切です。過去の問題から傾向をつかみ、教科書や参考書を使ってコツコツ問題を解いてみましょう。リスニングテストはありませんが、過去の問題では会話文に関する問題が出題されています。こうした問題は、会話の流れをつかむことが大切です。リスニング教材等を使って英会話に慣れるのも一つの方法です。ある程度力がついてきたら、制限時間を設けて解答のスピードアップを図っていきましょう。

過去の試験問題の入手方法

1. ホームページ上で、前年度の一般入試の過去の試験問題を公開しています。
2. オープンキャンパス及び個別キャンパスツアーで、一般入試(数学、英語)の過去3年分の試験問題を配布しています。

面接試験	<ul style="list-style-type: none">☞ 面接試験は、個別面接です。但し、自己推薦入試(B方式)の面接試験の一部として実施する基本作業を見る試験は、集合形式で行います。☞ 当校の教育訓練の理解度を確認し、入校への強い意志と将来への希望等を問います。担任の先生等周りの協力を得て、入室から質問への受け答え、退室までの模擬面接を実施する等十分な対策をしてください。
	自己推薦入試(B方式)に係る基本作業の課題とその評価のポイントについて
	生産機械技術科
	課題の概要 簡単なメカの分解をし、指示どおりに分類した後、組立てます。工具を使って行います。必要な工具は貸し出します。
	評価のポイント 指示された内容の理解、課題の完成度、手先の器用さを評価します。
	電気エネルギー制御科
	課題の概要 電気回路図を読んで、スイッチとランプを繋げます。回路図の専門的な知識は不要です。
	評価のポイント 指示された手順の理解、課題の完成度、そして後片づけまでを評価します。
	電子情報技術科
	課題の概要 ブレッドボードに電子部品を取り付けて回路を作成します。試験官から各部品とその役割について等説明後、図面を見ながら組み立てていき、動作確認をします。
	評価のポイント 指示された手順の理解、課題の完成度(手先の器用さも含む)、そして後片づけまでを評価します。
	住居環境科
	課題の概要 建築分野の簡単な三面図から立体図を正確に描きます。
	評価のポイント 建築図面を描く上で必要な空間把握能力を評価します。

入試情報

Web出願となります

受験する際は、必ず当該入試に係る当校ホームページでご確認ください。
入試情報に係る日程等は、都合により変更する場合があります。

募集定員

科名	生産機械技術科	電気エネルギー制御科	電子情報技術科	住居環境科
定員	25名	25名	25名	20名

上記定員は、全ての入試を通じて募集する定員です。入試ごとに定員設定はしておりません。

受験料 18,000円

受験料は、入試ごとに必要です。

各推薦入試(自己推薦入試(B方式)を除く)不合格者は、推薦入試応募時における志望科と同一校、同一科を第1志望とする者に限り、当該年度の2月に実施する一般入試の受験料が免除されます。

複数の科を志望することができる入試で、複数科を志望した場合でも、受験料は変わりません。

社会人向け推薦入試

試験会場 本校

高等学校を卒業し、就業経験のある方を対象にしています。

出願から入校手続まで	
願書受付期間	A日程 8月11日(月)～8月29日(金) B日程 12月8日(月)～12月26日(金)
試験日	9月7日(日) 1月18日(日)
合格発表日	9月10日(水) 1月21日(水)
入校手続期間	9月11日(木)～9月24日(水) 1月22日(木)～2月4日(水)
入校料振込期間	2月中旬～3月下旬 2月中旬～3月下旬

特別推薦入試

試験会場 本校

当校からの指定枠の通知に基づき、高等学校長からの推薦を受けて出願する入試です。当校のみを志望する専願となります。

※当校からの指定校枠の通知は、6月末までに実施する予定です。

出願から入校手続まで	出願資格
願書受付期間	10月1日(水)～10月10日(金)
試験日	10月19日(日)
合格発表日	10月29日(水)
入校手続期間	10月30日(木)～11月12日(水)
入校料振込期間	2月中旬～3月下旬

次の条件をすべて満たす者。

(1)高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。

(2)在籍学校長が推薦する者。

(3)当校への入校を第一志望とする専願者。

(4)当校の特別推薦入試の対象校として指定を受けている高校に在籍している者。

(5)一定の学業成績を修め、1、2年次の欠席日数の合計が10日以内の者。

(学級閉鎖等本人の責によらないものは除く)

試験内容（試験科目）	学科試験（数学）、面接試験及び書類審査
出題範囲	数学の出題範囲は、数学Ⅰです。
選考方法	面接試験では、当校の教育訓練の理解度を確認し、入校への強い意志と将来への希望等を問います。
試験時間	調査書、校長推薦書及び面接試験結果により判定します。
配点	1人当たり10分から15分程度
面接方法	個人面接です。

一般推薦入試

試験会場 本校、大阪市内会場

高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者を対象にしています。併願可能です。

出願から入校手続まで	出願資格
願書受付期間	10月20日(月)～10月31日(金)
試験日	11月9日(日)
合格発表日	11月19日(水)
入校手続期間	11月20日(木)～12月3日(水)
入校料振込期間	2月中旬～3月下旬

次の条件をすべて満たす者。

(1)高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。

(2)在籍学校長が推薦する者。

(3)当校への入校を強く志望する者。(併願可)

試験内容（試験科目）	学科試験（数学）、面接試験及び書類審査
出題範囲	数学の出題範囲は、数学Ⅰです。
選考方法	面接試験では、当校の教育訓練の理解度を確認し、入校への強い意志と将来への希望等を問います。
試験時間	学科試験及び面接試験の合計点と校長推薦書等により判定します。
配点	学科試験 60分 面接試験 1人当たり10分から15分程度
面接方法	学科試験 100点 面接試験 100点
面接方法	個人面接です。

自己推薦入試(A方式)

試験会場 本校

自己推薦書を作成することで、入校への強い意志を積極的にアピールできます。本試験は、既卒者も受験できます。併願可能です。

出願から入校手続まで	出願資格
願書受付期間	11月24日(月)～12月5日(金)
試験日	12月14日(日)
合格発表日	12月24日(水)
入校手続期間	12月25日(木)～1月9日(金)
入校料振込期間	2月中旬～3月下旬

次のいずれかの条件を満たす者。以下に示す者以外については、募集要項でご確認ください。

(1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者(令和8年3月卒業見込みの者を含む)。

(2)高等学校を卒業した者と、同等以上の学力を有すると認められる者。

試験内容（試験科目）	学科試験（数学）、面接試験及び書類審査
出題範囲	数学の出題範囲は、数学Ⅰです。
選考方法	面接試験では、当校の教育訓練の理解度を確認し、入校への強い意志と将来への希望等を問います。
試験時間	学科試験及び面接試験の合計点と自己推薦書の評価等により判定します。
配点	学科試験 60分 面接試験 1人当たり10分から15分程度
面接方法	学科試験 100点 面接試験 100点 自己推薦書 3段階評価
面接方法	個人面接です。

一般入試

試験会場 本校、滋賀校(滋賀県近江八幡市)、京都校(京都府舞鶴市)、

大阪市内会場、和歌山市内会場、京都市内会場、福井市内会場

学科試験の結果のみで判定します。附属の滋賀職業能力開発短期大学校及び京都職業能力開発短期大学校の各科と合わせて第5志望まで選択できます。併願可能です。

出願から入校手続まで	出願資格
願書受付期間	12月17日(水)～1月28日(水)
試験日	2月5日(木)
合格発表日	2月17日(火)
入校手続期間	2月18日(水)～3月6日(金)
入校料振込期間	2月中旬～3月下旬

次のいずれかの条件を満たす者。以下に示す者以外については、募集要項でご確認ください。

(1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者(令和8年3月卒業見込みの者を含む)。

(2)高等学校を卒業した者と、同等以上の学力を有すると認められる者。

試験内容（試験科目）	学科試験（数学及び英語）
出題範囲	数学の出題範囲は、数学Ⅰです。英語の出題範囲は、英語コミュニケーションⅠです。
選考方法	※リスニングテストはありません。
試験時間	学科試験の合計点により判定します。
配点	数学 90分 英語 60分
面接方法	数学 150点 英語 100点

自己推薦入試(B方式)

試験会場 本校

適性を見るための基本作業を含む面接重視型の試験です。一般入試までに定員充足した科については、本試験は実施しません。

実施の有無については、一般入試後、当校ホームページでお知らせします。併願可能です。

出願から入校手続まで	出願資格
願書受付期間	2月23日(月)～3月5日(木)
試験日	3月13日(金)
合格発表日	3月18日(水)
入校手続期間	3月19日(木)～3月25日(水)
入校料振込期間	合格発表日以降～3月下旬

次のいずれかの条件を満たす者。以下に示す者以外については、募集要項でご確認ください。

(1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者(令和8年3月卒業見込みの者を含む)。

(2)高等学校を卒業した者と、同等以上の学力を有すると認められる者。

試験内容（試験科目）	学科試験（数学）、面接試験及び書類審査
出題範囲	数学の出題範囲は、数学Ⅰです。面接試験では、当校の教育訓練の理解度を確認し、入校への強い意志と将来への希望等を問います。面接試験の一部として適性を見るために課題を出し、基本作業に取り組んでいただきます。
選考方法	その課題の概要や評価のポイントについては、52ページをご覧ください。
試験時間	学科試験及び面接試験の合計点と自己推薦書の評価等により判定します。
配点	学科試験 30分 面接試験のうち基本作業 30分 面接試験 1人当たり10分から15分程度
面接方法	学科試験 100点 面接試験 150点 自己推薦書 3段階評価
面接方法	個人面接です。基本作業は、集合形式で行います。

